

2 0 2 3 年 度

主要事業の概要

(地方創生事業 以外)

説 明 資 料

豊岡市 政策調整部 財政課

主要事業の概要（目次）

No.	事業名	ページ
1	公共施設の包括管理	【新規】 4
2	DX・行革の推進(市民視点の行政サービス向上)	【拡大】 【継続】 5
3	地域コミュニティの推進(日高地区コミュニティセンター長寿命化改修)	【継続】 6
4	豊岡総合体育館の長寿命化改修	【継続】 7
5	新文化会館の整備	【継続】 8
6	子ども医療費無料化の拡大(4歳～小学3年生無料化)	【拡大】 9
7	太陽光発電システムの導入補助	【継続】 10
8	第7期豊岡市障害福祉計画・第3期豊岡市障害児福祉計画の策定	【新規】 11
9	「ウェルストーク豊岡」の第2期運営事業者の募集選定	【新規】 12
10	妊婦健診助成額の増額	【拡大】 13
11	特定不妊治療費の助成	【継続】 14
12	出産・子育て応援給付金	【継続】 15
13	ふるさと応援寄附金の推進	【拡大】 【継続】 16
14	内発型産業の育成(経済ビジョンの推進)	【新規】 18
15	県道但馬空港線沿線の産業用地整備	【継続】 19
16	特産振興事業 (「豊岡鞠×ふるさと納税」シナジープロジェクト)	【継続】 20
17	観光の振興	【拡大】 【継続】 21
18	鳥獣被害防止緊急対策	【継続】 23
19	有機農業産地づくり推進事業	【拡大】 【継続】 25
20	下鶴井地区の農地整備	【継続】 27
21	治山事業の実施	【継続】 28
22	生物多様性の推進(OECM)	【新規】 29

No.	事業名		ページ
23	地籍調査事業	【継続】	30
24	道路維持 (道路構造物の長寿命化、大規模舗装修繕等)	【継続】	31
25	風早線道路改良事業	【継続】	64
26	除雪機購入補助	【新規】	66
27	橋りょう長寿命化	【継続】	67
28	上野橋整備	【継続】	69
29	河川改良(普通河川整備、河川浚渫)	【継続】	71
30	JR山陰本線の利用促進	【新規】	83
31	竹野南地区の新交通モード実証運行	【継続】	84
32	公園施設の長寿命化	【継続】	85
33	城崎振興局の取組み	【拡大】 【継続】	86
34	竹野振興局の取組み	【継続】	87
35	日高振興局の取組み	【継続】	88
36	出石振興局の取組み	【継続】	89
37	但東振興局の取組み	【拡大】 【継続】	90
38	竹野小中一貫校の整備	【新規】	91
39	給食等の食材料費価格高騰分の公費負担	【継続】	92
40	園児送迎用バスへの安全装置の設置	【新規】	93
41	私立認定こども園の整備	【継続】	94

No. 1	事業名 公共施設の包括管理	2023 年度 予算額	225 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

これまで部署ごと、施設ごと、業務ごとに実施していた施設設備の保守点検・警備・清掃などの維持管理業務や日常修繕業務について、複数施設分を庁内で集約し、一括して発注・管理することで、安全性の向上や長寿命化、維持管理の効率化を図る。



2 全体の事業内容

(1) 内容

ア 対象施設：134 施設

庁舎、コミュニティセンター、博物館、小・中学校、幼稚園、こども園 など

イ 対象業務

保守点検、機械警備、清掃、修繕業務 など

(2) 事業期間

2024 年度～2028 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

1,445,000 千円

3 2023 年度予算

(1) 予算額

225 千円

(2) 事業内容

ア 包括管理業務委託契約の締結（2024～2028 年度債務負担行為 1,445,000 千円）

(ア) プロポーザル入札により業者決定

(イ) 維持管理業務や日常修繕業務をまとめてビルメンテナンス会社などに委託

(ウ) 債務負担行為により 5 カ年にわたり業務委託（2023 年度は業者決定のみ）

(エ) 業者決定後、詳細な実施内容を調整

イ 事務費 225 千円

旅費、消耗品費、通信運搬費等

担当課名【公共施設マネジメント推進室】（内線 2006）

No. 2	事業名	D X ・ 行革の推進（市民視点の行政サービス向上）	2023 年度 予算額	15,853 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡市D X推進戦略の中間目標「市民等の手続きは簡単・便利になり、市職員は定型業務をしていた時間を市民サービス向上に使っている」を達成するため、デジタルを活用してオンライン・オフライン双方の手続き等を改善する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア オンライン申請の拡充

2022年度は、放課後児童クラブ入所申請、福祉医療費受給者証交付申請等7つの申請（予定を含む）をオンライン化し、利用した市民から「便利になった」との評価を受けた。

2023年度は、軽自動車税減免申請、防火管理者からの訓練実施に係る申請などさらに7つの申請をオンライン化する。

イ 本庁舎1階における戸籍、住民基本台帳関係手続き等の刷新

(ア) 窓口のレイアウト変更

本庁舎1階市民課の窓口を「証明書発行」「住民基本台帳・戸籍異動」「マイナンバーカード関係」に分け、来庁者がスムーズに手続き等ができるようにする。

また、各窓口の受付番号を発行し、来庁者の匿名化、待ち人数の可視化等を行う。

(イ) 住民基本台帳・戸籍異動関係手続の着席化

窓口カウンターの一部をローカウンターに置き換え、転入、戸籍関係等時間のかかる手続きを座って行えるようにする。

(ロ) マイナンバーカードを活用した申請書類の作成

マイナンバーカードから住所、氏名等の情報を読み取り、それらが印字された申請書を発行することにより、何度も住所、氏名等を書く手間を省く。

(ハ) 手数料支払いのキャッシュレス化

証明書発行窓口にセミセルフレジ（キャッシュレス対応）を設置することにより、住民票の写し等発行手数料のキャッシュレス支払いを可能にする。

(ニ) キオスク端末による証明書等発行

キオスク端末（コンビニエンスストア設置の住民票の写し等交付機）を設置し、マイナンバーカード所有者は短時間で住民票の写し等を取得できるようにする。また、来庁者が婚姻届等のコピーをとれるようにする。

(2) 事業期間 2023年度

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 事業費 15,853千円

- | | |
|--------------------------|---------|
| ① オンライン申請システム使用料 | 1,980千円 |
| ② 本庁舎1階窓口等改修費 | 8,000千円 |
| ③ 番号発券機、セルフレジ、キオスク端末等設置費 | 5,873千円 |

担当課名【D X ・ 行財政改革推進課】（内線 2041）

No. 3	事業名	地域コミュニティの推進 (日高地区コミュニティセンター長寿命化改修)	2023 年度 予算額	377,343 千円 (204,846)	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------------------	-------------------	----------------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

地域コミュニティ組織が主体となって実施する地域づくり活動や地域の課題解決への取組みを支援し、地域の活性化と持続可能な地域運営を図る。

また、地域コミュニティ組織の活動拠点であり、貸館業務を行っているコミュニティセンターについて、豊岡市コミュニティセンター個別施設計画に基づき、施設の長寿命化改修を行う。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

377,343 千円

(2) 事業内容

- ア 地域コミュニティ組織への財政支援
- イ 地域コミュニティ組織への人的支援
- ウ 地域コミュニティビジョンの実現に向けた取組み
- エ 自治会活動保険の補助金交付
- オ コミュニティセンターの維持管理
- カ コミュニティセンターの長寿命化改修※

3 その他参考事項

※日高コミュニティセンター長寿命化改修

(1) 予算額

204,846 千円（公共施設等適正管理推進事業債 90%）

改修工事費 200,500 千円、施工監理業務費 3,850 千円、その他 496 千円

(2) 事業内容

屋上防水（屋根防水）、外壁補修・塗装、内壁・床・天井改修、照明 LED 化、空調・換気設備改修 など

(3) 特記事項

工事期間中の貸館業務は行わない。（最長 2023 年 5 月～12 月予定）



担当課名【コミュニティ振興課】（内線 2781）

施策体系番号 5-2-1-2

No. 4	事業名	豊岡総合体育館の長寿命化改修	2023 年度 予算額	418,180 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

総合体育館は1988（昭和63）年の開館から30年以上が経過し、アリーナの雨漏りなど施設そのものの老朽化、電気・機械設備等の機能劣化がみられる。このため、ライフサイクルコストの縮減と施設に必要な機能の回復・向上を図る長寿命化のための改修工事を実施する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 長寿命化計画策定（2019～2020 年度）
- イ 実施設計（2021 年度）
- ウ 大規模改修工事（2022～2023 年度）
※2023 年 3 月 1 日より工事完成まで休館



(2) 事業期間

2019年度～2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

682,407千円

(単位 千円)

年 度	2019～2020	2021	2022	2023	合 計
事業費	4,983	18,644	240,600	418,180	682,407

3 2023 年度予算

(1) 予算額

418,180千円

改修工事費 401,680千円 施工監理業務費 16,500千円

緊急防災・減災事業債	106,400千円
公共施設等適正管理推進事業債	208,500千円
公共施設整備基金	23,280千円
スポーツ振興くじ助成金	80,000千円

(2) 事業内容

大規模改修工事

特定天井改修（耐震対応）、照明 LED 化、内外装改修、アリーナ内ペアガラス化、電気設備改修、アリーナ空調更新、トイレ洋式・自動水栓化 など

担当課名【文化・スポーツ振興課】（内線2797）

施策体系番号 05-01-03-01

No.5	事業名 新文化会館の整備	2023 年度 予算額	1,181,604 千円	新規 拡大 継続
------	--------------	-------------------	--------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡市民会館と旧出石文化会館のホール機能を統合する形で豊岡市の文化創造の拠点となる新たな文化会館を整備する。

2023年度は、3月末に作成する実施設計をもとに施設の整備工事に着手する。また、基本構想等で定めた新文化会館の基本理念を踏まえ、管理運営の基本方針、事業計画、組織計画、収支計画などの項目について方針を定めた管理運営計画の検討を開始する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

整備スケジュール（予定）

ア	2018年度	基本構想の策定
イ	2019年度	基本計画の策定
ウ	2020年度	基本設計の作成
エ	2021～2022年度	実施設計の作成
オ	2023～2024年度	管理運営計画の策定
カ	2023～2025年度	整備工事
キ	2026年度	開館
ク	2026～2027年度	現豊岡市民会館解体後、駐車場整備



【外観イメージパース】

(2) 事業期間

2018年度～2027年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

6,524百万円

3 2023年度予算

(1) 予算額

1,181,604千円

財源内訳	公共施設等適正管理推進事業債	1,017,100千円
	公共施設整備基金	118,600千円
	森林環境基金	39,000千円

(2) 事業内容

ア	建築・電気設備・機械設備工事、土壌対策工事等	1,158,059千円
イ	土壌対策工事施工監理等	11,055千円
ウ	整備工事・管理運営計画技術支援	9,967千円
エ	その他（検討委員会謝礼、旅費、手数料、事務費等）	2,523千円

担当課名【新文化会館整備推進室】（内線2776）

施策体系番号 5-1-2-1

No. 6	事業名	子ども医療費無料化の拡大 (4歳～小学3年生無料化)	2023 年度 予算額	133,530 (18,154)	千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------------	-------------------	---------------------	----	----------------

1 事業目的（趣旨）

子育て世帯の経済的な負担軽減を図ることを目的に、2022年7月から実施している0歳児から3歳児（4歳の誕生日の属する月の月末まで）の医療費の無料化について、2023年7月からは対象を小学3年生まで拡大する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

現行の0歳児から3歳児に加え、4歳児から小学3年生の医療費についても、所得制限を設けず自己負担を無料にする。

(2) 事業期間

2023年7月1日～2026年6月30日診療分

(3) 事業主体

豊岡市

3 2023年度予算

(1) 予算額

乳幼児等医療費助成事業全体 133,530千円

うち0歳児から3歳児の無料化に係る助成額（市単独助成） 17,009千円

4歳児から小学3年生の無料化に係る助成額（市単独助成） 18,154千円
（7月～2月診療分）

(2) 事業内容

対象人数（2022年12月末時点）

2022年度乳幼児等医療費助成制度 認定者	0～3歳児	1,697人
	4歳児～小学3年生	3,004人
合 計		4,701人

担当課名【市民課】（内線 2251）

施策体系番号 1-2-7-2

No. 7	事業名	太陽光発電システムの導入補助	2023年度 予算額	14,228 (14,200) 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	----------------	---------------	-----------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

世界的に喫緊の課題である気候変動に関して次世代への責任を果たすため、本市は2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを表明した。市域の二酸化炭素排出量を削減し、脱炭素社会を実現させるため、太陽光発電システム及び蓄電池の設置に係る費用の一部を補助し、再生可能エネルギーの利用拡大に努める。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

住宅又は事業所に設置する太陽光発電システム及び住宅に設置する蓄電池に係る費用の一部を補助する。

(2) 事業期間

- ア 2002年度～ 太陽光発電システム設置補助（住宅用）
- イ 2016年度～ 蓄電池設置補助（住宅用）
- ウ 2021年度～ 太陽光発電システム設置補助（事業者用）



(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

ア 住宅用（太陽光パネルと蓄電池は併用して申請可能）

(ア) 市内産太陽光パネル 40 千円/kW（上限 4kW） 補助上限額 160 千円

(イ) 市外産太陽光パネル 30 千円/kW（上限 4kW） 補助上限額 120 千円

(ウ) 蓄 電 池 20 千円/kWh（上限 6kWh） 補助上限額 120 千円

イ 事業者用（蓄電池は対象外）

(ア) 太陽光パネル 30 千円/kW（上限 10kW） 補助上限額 300 千円

3 2023 年度予算額

14,200 千円（市が所有する大規模太陽光発電施設の売電収入を充当）

4 その他参考事項

【補助実績】

（単位：件）

年 度	～2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
住宅用 （太陽光パネル）	504	77	30	29	31	38	24	24	28	40	64
住宅用 （蓄電池）					7	7	5	7	24	31	35
事業者用 （太陽光パネル）										2	5

2022 年度は補助金交付決定件数を記載（2023 年 1 月末時点）

担当課名【生活環境課】（内線 2281）

施策体系番号 2-2-1-2

No. 8	事業名	第7期豊岡市障害福祉計画・第3期豊岡市障害児福祉計画の策定	2023 年度 予算額	1,878 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

障害福祉サービス等の提供体制を確保し、障害福祉サービスの見込みと確保のための方策を定めることを目的に2021年2月に策定した「第6期豊岡市障害福祉計画・第2期豊岡市障害児福祉計画」については、2023年度末をもって計画期間が終了するため、2024年度～2026年度を計画期間とした次期計画を策定する。

2 2023年度予算

(1) 内 容

地域・障害者関係団体の代表者、福祉・医療・雇用及び就労関係者、学識経験者、公募委員等で構成する豊岡市障害者福祉計画策定委員会を設置し、グループインタビューやパブリックコメント等を実施しながら計画の策定を行う。

(2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額

1,878千円

3 その他参考事項

スケジュール案

2023年5月～ 策定委員会の開催（5回程度）
2023年6月～ グループインタビューの実施
2024年1月 パブリックコメントの実施
2024年3月 計画策定

担当課名【社会福祉課】（内線 3001）

施策体系番号 1-2-6-1

No.9	事業名	「ウェルストーク豊岡」の第2期運営事業者の募集選定	2023年度 予算額	25,000 千円	新規 拡大 継続
------	-----	---------------------------	---------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

2010年4月にPFI事業に準ずるDBO方式により管理運営を開始した総合健康ゾーン健康増進施設「ウェルストーク豊岡」は、2025年3月で15年間の第1期とした事業期間が終了する。

第2期においても健康増進機能と保健・福祉機能を効果的に連携させ、介護予防も含めた一体的な健康・福祉サービスを安定的に提供していくために必要な事業者選定に向けた準備を進める。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

募集選定スケジュール（予定）

- ア 2023年度 事業方針、事業者募集要項等の決定
- イ 2024年度 事業者受付・選定・決定、契約締結
- ウ 2025年度 第2期管理運営の開始

(2) 事業期間

2023年度～2024年度

(3) 事業主体

豊岡市



3 2023年度予算

(1) 予算額

25,000 千円

(2) 事業内容

ア 実施方針の決定

前年度に実施した劣化診断調査及び民活手法調査の検討内容に基づき、第2期の事業概要、事業スケジュールを設定し、本事業で更新する設備の設計・改修に係る要求水準書と共用開始後の運営・維持管理に係る要求水準書を策定する。

イ 事業者募集要項、入札説明書等の作成

2024年度に事業者を募集するために必要となる入札説明書、募集要項、提出資料を作成し、応募事業者の審査・評価方法に関する内容の検討と決定を行う。

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 1-2-1-2

No.10 事業名 妊婦健診助成額の増額	2023 年度 予算額	37,825 (4,000) 千円	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 継続
----------------------	-------------------	----------------------	--

1 事業目的（趣旨）

妊婦健診は、妊婦や赤ちゃんの健康状態を定期的に見るためのもので、安心して出産ができる環境を整えるために必要な健診となっている。

出産予定日までの標準的な健診回数は14回で特に初回健診は検査項目も多く、2回目以降の健診に比べ費用負担が多いことから、経済的な負担を軽減するため、初回健診の助成額を増額する。

2 2023年度予算

(1) 内 容

初回健診の助成上限額を15,000円から23,000円（8,000円増）に増額する。

500人×8,000円=4,000千円（拡大分）

初回上限助成額：23,000円

2～14回目助成額：5,000円

(2) 事業期間

2023年4月～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額

37,825千円（うち拡大分4,000千円）

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 4-1-1-3

No.11	事業名	特定不妊治療費の助成	2023 年度 予算額	10,375 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

2022年4月1日から治療費の保険適用開始によって国制度による県の助成が終了した特定不妊治療（生殖補助医療である体外受精や顕微授精等）費について、市単独で助成を実施し、安心して不妊治療に向かう経済的環境を整える。

2 2023 年度予算

(1) 内 容

2022年4月1日以降に治療を開始した特定不妊治療について、保険適用分、保険適用と併用可能な先進医療分、及び保険適用外診療分を治療区分ごとに助成する。

			助成上限額	
			保険分または 保険+先進医療分	保険適用外診療分
治療 区分	A	新鮮胚移植を実施	自己負担額の1/2 または5万円	自己負担額の1/2 または上限30万円
	B	凍結胚移植を実施		
	C	以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施（男性は対象外）	自己負担額の1/2 または2万5千円	自己負担額の1/2 または10万円
	D	体調不良等により、移植のめどが立たず治療終了	自己負担額の1/2 または5万円	自己負担額の1/2 または上限30万円
	E	受精できず、又は胚の分割停止、変性、多精子授精などの異常授精等により中止		
	F	採卵したが卵が得られない、又は状態のよい卵が得られないため中止	自己負担額の1/2 または2万5千円	自己負担額の1/2 または10万円
男性不妊治療		特定不妊治療の一環として行った場合（精子を精巣または精巣上体から採取するための治療。治療区分Cを除く）は治療区分ごとに夫婦の治療費として合算し助成額を算出する。		

(2) 事業期間

2022年4月～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 予算額

10,375 千円

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 4-1-1-3

No.12	事業名	出産・子育て応援給付金	2023 年度 予算額	24,603 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

妊娠届出時から妊婦や子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信等を行うことを通じて、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援のため、給付金を支給する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

2023年10月以降に妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦等に対し、出産応援給付金・子育て応援給付金を支給する。

(2) 事業期間

2023年10月～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

伴走型相談支援 （国庫補助金 1/2、県費補助金 1/4、市負担金 1/4）
 経済的支援 （国庫補助金 2/3、県費補助金 1/6、市負担金 1/6）

3 2023年度予算

(1) 予算額

24,603 千円

(2) 事業内容

出産応援給付金・子育て応援給付金の支給。

ア 出産応援給付金

- ・2023年10月以降に妊娠の届出をした妊婦に対し、面談後、妊娠1回につき5万円を振込により支給する。
- ・対象者は、約240人。

イ 子育て応援給付金

- ・2023年10月以降に出生の届出をした児童の養育者に対し、面談後、児童1人につき5万円を振込により支給する。
- ・対象者は、約250人。

4 その他参考事項

2023年4～9月分までは、2022年度繰越予算で対応。

担当課名【健康増進課】（内線 3101）

施策体系番号 4-1-1-3

No.13	事業名	ふるさと応援寄附金の推進	2023 年度 予算額	550,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

ふるさと納税の推進により自主財源の確保を図るとともに、本市のPR及び本市特産品等の返礼を通じ市内経済活性化へ寄与する。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

550,000 千円

(2) 事業内容

ア 寄附申込受付、寄附金受領証明書等の送付

イ 寄附金の一部を返礼品等の事務的経費に充当し、残額を地域振興基金等に積立て、翌年度以降に寄附者の意向に沿った事業に有効活用する。

ウ 返礼品に係る事業（業務委託）

ふるさと納税受付サイト「ふるラボ」等を新たに追加

エ ふるさと納税のPR（広告掲載等）

Web 広告、SNS 広告など

(3) 寄附額の目標（歳入）

11 億円

3 寄附金実績及び活用予定

(1) 2022 年度寄附実績（2023 年 1 月末時点）

ア 金額及び件数

1,179,392 千円 20,441 件

イ 指定された用途別

（単位：千円、%）

使 途	寄附金額	割合
未来を拓く人を育むまちづくり	340,963	28.9
「小さな世界都市」の実現を目指すまちづくり	309,637	26.3
コウノトリをシンボルとした人と自然が共生するまちづくり	172,990	14.7
安全に安心して暮らせるまちづくり	102,732	8.7
深さを持った「演劇のまち」づくり	82,286	7.0
持続可能な「力」を高めるまちづくり	53,567	4.5
人生を楽しみお互いを支え合うまちづくり	42,329	3.6
上記以外のまちづくり施策	74,888	6.3
合 計	1,179,392	100.0

(2) 2023年度活用予定

寄附金は、未来を拓く人を育むまちづくりや地方創生に向けた取組み等に有効活用する。

ア 活用予定事業 41事業 550,000千円（充当額）

イ 主な活用予定事業 (単位:千円)

事業名	予算額	充当額
「小さな世界都市」の実現を目指すまちづくり		
子育て中の女性の就労促進事業	5,193	1,000
内発型産業育成事業	58,220	32,000
海外戦略推進事業	29,999	12,000
ふるさと教育推進事業	2,600	1,000
英語遊び保育推進事業	2,666	2,000
植村直己冒険館管理費	49,355	35,000
市民交流広場及びこども広場管理費	51,709	50,000
深さを持った「演劇のまち」づくり		
豊岡演劇祭協同開催事業	59,333	9,000
演劇のまちづくり推進事業	2,000	1,000
コウノトリをシンボルとした人と自然が共生するまちづくり		
多面的機能支払事業	254,662	14,000
生物多様性推進事業	4,870	2,000
コウノトリ文化館管理費	32,750	30,000
ハチゴロウの戸島湿地管理費	9,140	4,000
安全に安心して暮らせるまちづくり		
老人福祉事業	23,115	20,000
公立豊岡病院組合負担金	32,314	30,000
持続可能な「力」を高めるまちづくり		
特産振興事業	17,000	17,000
観光事業	6,958	6,000
未来を拓く人を育むまちづくり		
こども医療費の無料化（0～3歳児）	17,009	10,000
こども医療費の無料化（4～9歳児）	18,154	18,000
母子保健事業（特定不妊治療費助成）	10,365	10,000
小学校・中学校・幼稚園施設管理費	116,453	102,000
賄用需用費	16,409	14,000
児童保育総務費（子ども子育て支援事業計画）	3,082	3,000
人生を楽しみお互いを支え合うまちづくり		
出石永楽館歌舞伎開催事業	79,740	20,000
上記以外のまちづくり施策		
企業誘致推進事業	19,892	15,000
専門職大学連携推進事業	11,884	5,000
出会い機会創出事業	6,964	6,000

担当課名【環境経済課】（内線 2301）

施策体系番号 03-01-07-04

No.14	事業名	内発型産業の育成 (経済ビジョンの推進)	2023 年度 予算額	534 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	-------------------------	-------------------	--------	----------------

1 事業目的（趣旨）

新たに策定する「豊岡市経済ビジョン」に基づき、2023年度以降に行う施策のための調査、研究及び検討を進め、経済ビジョンの内容に則った新たな内発型産業育成のための経済政策に取り組む。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 豊岡市経済ビジョンに基づく経済政策の検討

学識者、市内事業者及び支援機関（商工団体、金融機関等）へのヒアリング等を行い、経済ビジョンに基づく施策の検討を進める。

イ 豊岡市経済ビジョンの普及・啓発

市ホームページへの掲載や事業者向けセミナー等における冊子の配布などを行い、「豊岡市経済ビジョン」の普及啓発を図る。

(2) 事業期間

2023年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

534 千円

(内訳)

ヒアリングに係る経費（謝金・旅費等） 314 千円

普及・啓発に係る経費（冊子印刷費） 160 千円

事務費 60 千円

3 その他参考事項

豊岡市経済ビジョンは、「10年後（2032年度）の豊岡市の社会経済のあるべき姿」と、その実現のための「取組の方向性」を示す経済政策の指針となるもので、2023年3月に策定する予定である。



▲「豊岡市経済ビジョン」策定に係るワークショップの様子

担当課名【環境経済課】（内線 2301）

施策体系番号 03-01-07-04

No.15	事業名	県道但馬空港線沿線の産業用地整備	2023年度 予算額	153,379 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------------	---------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

北近畿豊岡自動車道に関連し、兵庫県が整備する県道但馬空港線の沿線土地に産業用地を整備する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 整備内容

工 事	造成工事、水道工事、下水排水工事、調整池・流路工事、無電柱化工事（工事負担金）
調査、設計	詳細設計、地質調査、測量
用地購入、立木補償	産業用地、調整池、水路、水道減圧施設用地
その他	不動産鑑定料、事務費等

イ 分譲内容

1.5ha 3区画（予定）

(2) 事業期間

2016年度～2024年度（予定）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

463,864千円 ※下水道会計事業含む

3 2023年度予算

(1) 予算額

153,379千円

※別途下水道整備工事 6,050千円

(2) 事業内容

ア 工事

排水構造物等整備

排水構造物工 L=1,722m、路体盛土工 V=2,900 m³、擁壁工 L=78m、

集水桝工 N=26箇所、植栽工 一式、仮設工 一式

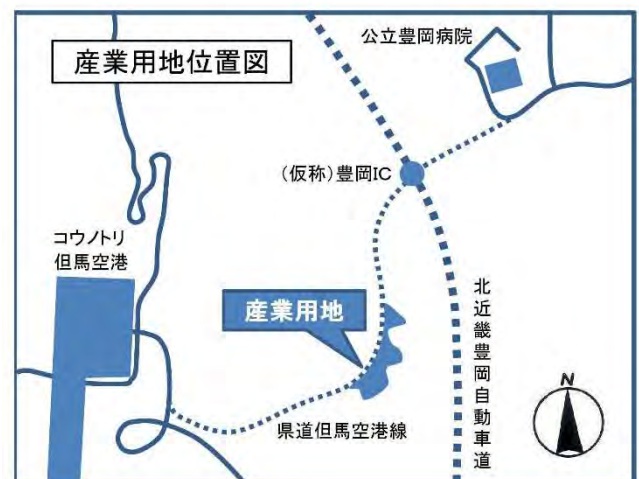
地中配電設備設置（工事負担金）

イ 調査、設計

確定測量、造成設計

ウ その他

不動産鑑定



4 その他参考事項

2024年度に分譲区画の公募及び供用開始を予定

担当課名【環境経済課】（内線 2301）

施策体系番号 3-1-7-1

No.16	事業名	特産振興事業（「豊岡鞆×ふるさと納税」シナジープロジェクト）	2023 年度 予算額	17,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	--------------------------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

本年度のふるさと応援寄附金（ふるさと納税）は、1月末時点で11億7,939万円となっている。寄附金額が年々増加している要因として、他市町にはない返礼品「豊岡鞆」の存在が大きい。

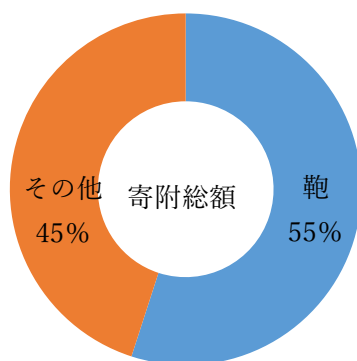
そこで、ふるさと納税でいただいた財源の一部を、豊岡鞆の認知度（人気、魅力）向上に投資し、ふるさと納税のさらなる増加に繋げる好循環を目指し、「豊岡鞆×ふるさと納税」シナジープロジェクトを実施する。

2 全体の事業内容

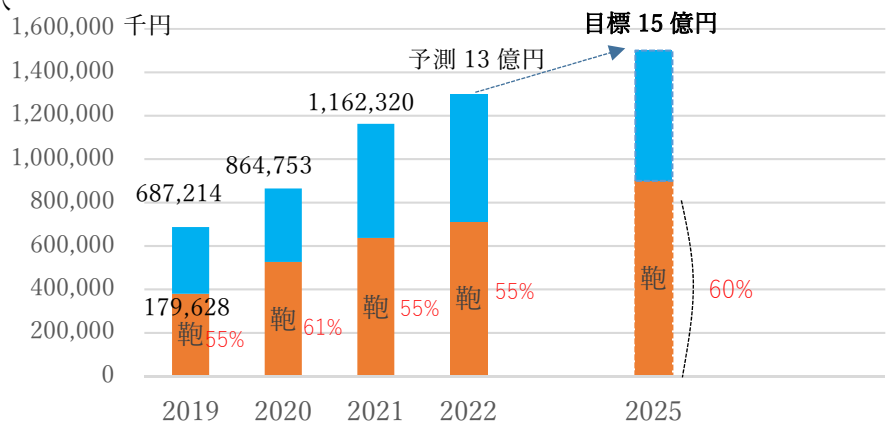
(1) 内 容

ア 現状及び目標

2021年度寄附における返礼品内訳



寄附金額の推移及び目標



イ 取組内容

豊岡鞆の認知度を向上させることで、ふるさと納税寄附増加につながる相乗効果を狙う。

(2) 事業期間

2022年度～2024年度

(3) 事業主体

豊岡市、兵庫県鞆工業組合

(4) 全体事業費

50,000千円

3 2023年度予算

(1) 予算額 17,000千円

(2) 事業内容

「豊岡鞆」を戦略的にPRするための情報発信等を行う。

ア WEBメディア出稿、SNSを利用した情報発信内容の改善

イ 豊岡鞆公式ホームページの改修

ウ ブランデッドムービーの制作

エ デパート等での催事、首都圏等で開催される展示会への出展

担当課名【環境経済課】（内線 2301）

施策体系番号 3-1-7-4

No.17 事業名 観光の振興	2023	83,132 (73,583)	千円	新規
	年度 予算額			拡大 継続

1 事業目的（趣旨）

大交流の推進による「小さな世界都市」の実現に向け、市内観光関係団体との連携や広域観光を進めるとともに、観光データ基盤を活用した来訪者の動向分析や市内周遊促進策を通じて、滞在時間や訪問回数の増加を図り、市内宿泊者数及び観光消費額の増加につなげる。また、今後の観光振興財源のあり方に関する検討を行う。

2 2023 年度予算

(1) 内 容

ア 観光協会等運営支援事業【52,976 千円】

各観光協会及び豊岡ツーリズム協議会の運営支援を行うとともに、相互連携の推進や誘客、滞在型観光の促進を図る。

イ カーシェアリング運営事業【2,325 千円】

タイムズモビリティ株式会社の運営オペレーションを活用し、カーシェアリング運営事業を実施する。



ウ 観光データ基盤活用事業【1,000 千円】

来訪者の動向について、現状と将来予測がタイムリーに分析可能となることにより、市内周遊を促進するなどの周知、施策立案にデータを活用する。

エ 夢但馬周遊バス「たじまわる」運営事業【2,175 千円】

但馬の玄関口（主要バス停、鉄道駅、空港）と但馬3市2町の観光地とを結ぶ周遊バスを運行し、観光客の二次交通の整備・充実によって地域の魅力をより向上させることにより、観光誘客と観光地の周遊を促進する。



オ 関係団体負担金【2,896 千円】

- (ア) 一般社団法人豊岡観光イノベーション 年会費 300 千円
- (イ) 公益財団法人ひょうご観光本部 負担金 230 千円
- (ウ) 北近畿広域観光連盟 負担金 2,366 千円

カ 観光振興財源のあり方検討会【2,153千円】

新たな観光振興財源のあり方を検討するにあたって意見聴取を行うための検討委員会を開催する。

(2019年度検討開始。2020年度以降は新型コロナウイルス感染症拡大により休止中)

キ 玄武洞公園夜間特別公演事業【3,100千円】

玄武洞公園の夜間ライトアップ期間中に音楽等の特別公演プログラムを開催することで、ライトアップとの相乗効果による魅力向上と来園者獲得、閑散期の集客素材としての活用、市内宿泊の促進を図る。



Photo : Nacasa & Partners



Photo : Daisuke Kitayama

ク 観光地消費拡大推進業務【6,958千円】

首都圏等における本市の認知度向上を図り、ふるさと納税返礼品として新たに市が発行する市内旅行券への寄付につなげることで、観光需要の喚起とふるさと納税額の増加を目指す。

(2) 予算額

83,132千円

担当課名【大交流課】（内線 2321）

施策体系番号 3-1-2-3

No.18	事業名	鳥獣被害防止緊急対策	2023 年度 予算額	128,915 (111,660) 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------	-------------------	-------------------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

野生動物による農作物被害は依然として農業者に深刻な影響を与えている。そのため防除対策と捕獲対策を並行して実施し、農作物被害の低減を図る。

防除対策として国や県の財政支援を受け集落単位での獣害防護柵の設置を推進するとともに、捕獲対策では年間の捕獲頭数6,500頭（有害捕獲5,000頭）を目標とするシカ捕獲対策を中心に、生息状況に応じた“隙間のない捕獲”に取り組み、農林業及び植生被害への対応を強化する。

また、サル対策として、国の「集落支援員」制度を活用して、サルの群れの位置情報の提供、追い払いなど集落への防除指導や講習を行うとともに、サル被害地域における被害防除を目的とした農地への柵設置に対する補助金の活用を促し、防除対策を推進する。

2 2023年度予算

(1) 内 容

ア 鳥獣被害防止緊急対策事業（ハード事業）

- ・事業主体：豊岡市野生動物被害対策推進協議会
- ・事業量：金網柵（2地区） L=2,600m、電気柵（1地区） L=1,300m、ワイヤーメッシュ柵（1地区） L=400m

イ 有害鳥獣駆除対策事業

- ・事業主体：豊岡市、豊岡市野生動物被害対策推進協議会
- ・内 容：特に被害が大きいシカ対策として、シカ捕獲専任班の実施の継続等により、年間の捕獲頭数6,500頭（有害捕獲5,000頭）を目標に捕獲を進める。

ウ シカ緊急捕獲拡大事業

- ・事業主体：豊岡市
- ・内 容：狩猟期におけるシカの捕獲を推進するため、狩猟者へ報償金を支給する兵庫県へ負担金を支払う。

(2) 事業費（補助率・負担率等）

ア 鳥獣被害防止緊急対策事業（ハード事業）	16,166千円	
（金網柵：国50%～55%、特別交付税	その他柵：国85%）	
イ 有害鳥獣駆除対策事業（報償金）	73,635千円	
（シカ：国7千円/頭、特別交付税他	その他：特別交付税他）	
集落支援員の導入	6,649千円	（特別交付税）
ニホンザル被害対策事業補助金	300千円	（特別交付税他）
ウ シカ緊急捕獲拡大事業	14,910千円	（特別交付税他）

3 その他参考事項（事業内容の詳細等）

《関連事業》

ア 鳥獣被害防止緊急対策事業（ソフト事業） 1,200千円
（国50%～100%、特別交付税）

- ・クマ捕獲ドラム缶檻、対策員用くくりわなの購入 等

イ 有害鳥獣駆除対策事業 16,055千円 （特別交付税他）

- ・鳥獣害対策員2名の配置、一般駆除や一斉駆除の業務委託、集落による捕獲柵・防護柵の設置や新規狩猟免許取得支援、60歳以上の高齢者による防護柵の設置に係る助成等

担当課名【農林水産課】（内線2361）

施策体系番号 3-1-3-4

No.19	事業名	有機農業産地づくり推進事業	2023 年度 予算額	4,600 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------	-------------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

コウノトリ育む農法によるお米は、コウノトリも住める環境づくりに寄与するとともに、農家所得の向上を目指すものである。しかし、近年、コウノトリ育む農法に取り組む生産者が減少し、同農法で生産される水稲作付面積も伸び悩む状況となっている。

そこで、「子ども達に、地域のブランド米であるコウノトリ育む農法の無農薬米を提供する。」ことを旗印に、同農法に取り組む生産者を増やし、作付面積の拡大を図ることによって有機農業の取組みを進める。

2 2023 年度予算

(1) 内 容

2021年5月に政府が策定した「みどりの食料システム戦略」に基づく、有機農業産地づくり推進事業に取り組む。

ア 推進体制の構築

有機農業の生産から消費まで一貫した取組を推進するため、農業者のみならず流通事業者や専門家等による推進体制を構築する。

イ 実施計画の実現に向けた取組

2023年産コウノトリ育む農法の無農薬栽培つきあかり生産面積を拡大し、学校給食週間のある2024年1月から3月の3学期間に、市内小中学校全校に提供する。



ウ アプリを活用した生きもの調査の実施

学校と連携して、生きものや植物をスマートフォンで撮影し、アプリケーションを活用してAIにより同定する生きもの調査を実施する。



エ 新たに有機農業を開始する農業者への支援
有機種苗の購入や土づくり、病害虫が発生しにくいほ場環境の整備といった、有機農業の生産を開始するにあたり必要な経費について支援する。

(2) 事業主体
豊岡市

(3) 事業費（補助率・負担率等）
4,600千円（県10/10）
・有機農業産地づくり推進事業 3,500千円 ※上記ア、イ、ウ
・有機転換推進事業 1,100千円（補助金1,000千円、事務費100千円）※上記エ

3 その他参考事項

有機転換推進事業

(1) 対象者

- ア 有機農業に取り組む新規就農者
- イ 慣行農業から有機農業への転換に取り組む農業者

(2) 対象農地

慣行栽培から有機農業への転換初年度となる農地

(3) 補助額

2万円/10a

担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 3-1-3-1

No.20	事業名 下鶴井地区の農地整備	2023 年度 予算額	42,575 千円	新規 拡大 継続
-------	----------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

下鶴井地区は、昭和50年にはほ場整備を完了したが、近年は農業機械の大型化による農道の幅員不足、各施設等の老朽化による機能低下が目立つようになってきている。加えて農業者も減少し、高齢化する中で、担い手農家の効率的な経営基盤を整えることが課題となっている。

そのため、県営農地整備事業により施設の更新及び区画拡大を図り、2023年度の事業完了を見据えつつ、中心経営体農地集積促進事業により事業対象農地の集積・集約化を進めることで、安定的な地域農業の発展を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 県営農地整備事業

区画整理18.2ha、道路工1.3km、用水工2.7km、排水路工1.3km、暗渠排水工11.3ha

イ 中心経営体農地集積促進事業 1式

(2) 事業期間

2016年度～2023年度

(3) 事業主体

ア 県営農地整備事業 兵庫県

イ 中心経営体農地集積促進事業 豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

ア 県営農地整備事業（負担金） 107,820千円（国50%、県27.5%、市10%、農家12.5%）

イ 中心経営体農地集積促進事業 41,000千円（国50%、県25%、市25%）

3 2023年度予算

(1) 予算額

ア 県営農地整備事業（負担金） 1,575千円（市700千円、農家875千円）

イ 中心経営体農地集積促進事業 41,000千円（国県30,750千円、市10,250千円）

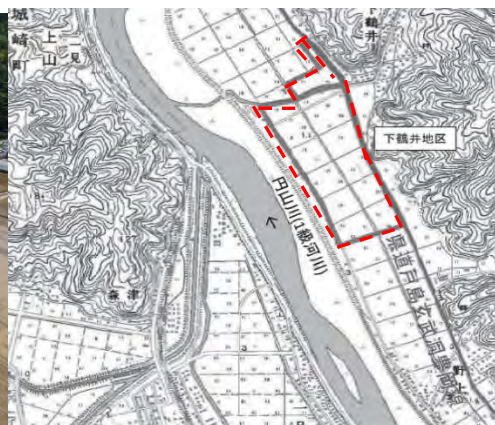
(2) 事業内容

ア 県営農地整備事業（負担金） 農道台帳作成、換地業務

イ 中心経営体農地集積促進事業 ほ場整備完了後に事業対象農地の集積・集約目標を達成した場合、助成金を交付



ほ場整備（区画の拡大）



下鶴井地区位置図

担当課名【農林水産課】（内線 2391）

施策体系番号 3-2-1-2

No.21	事業名 治山事業の実施	2023 年度 予算額	148,092 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

山地荒廃地における対策工事を実施し、山地災害を防止する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア 県単独補助治山事業〔継続〕（単年度毎に実施）
- イ 市単独治山事業
 - 〔豊岡：小島区〕 法面崩壊対策（2022～2025 年度）
 - 〔但東：三原区〕 法面崩壊対策（2022～2023 年度）
 - 〔城崎：湯島地区〕 法面崩壊対策（2023～2024 年度）
 - 〔竹野：森本区〕土石流センサー設置観測（2022～2023 年度）

(2) 事業主体

豊岡市

(3) 全体事業費（補助率・負担率等）

- ア 県単独補助治山事業 25,745 千円（県 2 / 3、地元分担金 1%、緊急自然災害防止対策事業債）
- イ 市単独治山事業 262,137 千円（小島・三原・湯島地区は地元分担金 1%、緊急自然災害防止対策事業債）
 - 〔豊岡：小島区〕 178,100 千円
 - 〔但東：三原区〕 48,100 千円
 - 〔城崎：湯島地区〕 30,037 千円
 - 〔竹野：森本区〕 5,900 千円

3 2023 年度予算

(1) 予算額

- ア 県単独補助治山事業 25,745 千円
 - 〔日高：観音寺区〕 工事請負費 9,826 千円
 - 〔但東：正法寺区〕 工事請負費 15,919 千円
- イ 市単独治山事業 122,347 千円
 - 〔豊岡：小島区〕 工事請負費 70,000 千円
 - 〔但東：三原区〕 工事請負費 40,000 千円
 - 〔城崎：湯島地区〕 委託料 11,447 千円
 - 〔竹野：森本区〕 委託料 900 千円

(2) 事業内容

- ア 県単独補助治山事業
 - 〔日高：観音寺区〕 法面崩壊対策工事
 - 〔但東：正法寺区〕 法面崩壊対策工事
- イ 市単独治山事業
 - 〔豊岡：小島区〕 法面崩壊対策工事
 - 〔但東：三原区〕 法面崩壊対策工事
 - 〔城崎：湯島地区〕 詳細設計業務
 - 〔竹野：森本区〕土石流センサー保守点検



担当課名【農林水産課】（内線 2361）

施策体系番号 1-1-1-1

No.22	事業名 生物多様性の推進 (OECM)	2023 年度 予算額	199 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------------	-------------------	--------	----------------

1 事業目的 (趣旨)

2023 年度から始まる「自然共生サイト (仮称)」の認定制度等を活用し、地域の中長期的な生物多様性の保全を図ると共に、地域経済が活性化する仕組みを構築する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

4 月以降に本格運用が始まる国の自然共生サイト認定制度へ申請し、初年度の OECM (Other Effective area-based Conservation Measures) の登録を目指す。また、登録を目指す市内の民間企業等が行う取組みに対し、必要な支援を行う。

(2) 事業期間

2023 年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費 (補助率・負担率等)

未定



地域と事業者が協働して保全する里山 (加陽湿地周辺)

3 2023 年度予算

(1) 予算額

199 千円

(2) 事業内容

- ア 生物多様性の保全に貢献する地域での自然共生サイトへの認定申請支援
- イ 民間企業等による自然共生サイトへの認定申請支援
- ウ 申請地域のモニタリング調査や保全活動の支援

4 その他参考事項

2022 年 12 月に開催された生物多様性条約第 15 回締約国会議において、生物多様性の損失を緩和させるため、陸域 30% 及び海域 30% を保全するという目標 (30 by 30) が採択された。この達成のため、国は、2023 年度から 国立公園やラムサールエリア等の既に保護されている地域以外の場所で生物多様性に貢献する場所 (OECM) を「自然共生サイト」として認定し、OECM 国際データベースに登録する仕組みを開始予定。

担当課名 【コウノトリ共生課】 (内線 2341)

施策体系番号 2-1-1-2

No.23	事業名 地籍調査事業	2023 年度 予算額	120,646 千円	新規 拡大 継続
-------	------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

土地一筆ごとの境界点を確定し、座標値で永久管理することにより、境界の復元を可能とする。

これにより、土地の境界トラブル防止・土地取引の円滑化を図り、公共事業の早期完成・山林保全・災害後の迅速な復旧に役立ち、課税の公正公平化に寄与する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

土地一筆ごとに所有者・地番・地目等の調査を実施し、土地所有者等関係人の立会によって境界の確認特定を行い、地積測定を経て「地籍簿（案）」と「地籍図（案）」を作成する。土地所有者等関係人が当該案を閲覧確認し、国県の認証後に成果として法務局へ送付する。

調査対象地区内で法務局の登記が完了した土地については、市が証明書として一筆図（土地図形及び筆界座標）を交付することが可能となる。

(2) 事業期間

2006 年度～

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

全体事業費 未定

負 担 率 県営事業 国 50%、県 50%

市営事業 国 50%、県 25%、市 25%



一筆地（現地立会）調査状況

3 2023 年度予算

(1) 予算額

120,646 千円

(2) 事業内容

【実施大字】 城崎町上山、城崎町飯谷、竹野町坊岡、竹野町林、江野、滝、森津、中陰、福田、宮井、出石町荒木、但東町西谷（12 大字）

【事業量】 調査図素図作成、図根三角測量 2.04k m²

一筆地（現地立会）調査、詳細測量 2.56k m²

地籍簿（案）・地籍図（案）作成、閲覧 5.01k m²

【進捗率】 0.5%（累計 14.0%）見込み

担当課名【地籍調査課】（内線 2382）

施策体系番号 3-2-1-3

No.24	事業名	道路維持（道路構造物の長寿命化、大規模舗装修繕等）	2023 年度 予算額	198,800 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	---------------------------	-------------------	------------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市道における老朽化の著しい舗装及び側溝などについて、計画的に修繕及び改修を行うことで、快適な生活環境、安全安心な道路環境を確保する。

また、道路構造物点検結果に基づき計画的な補修を行うことにより、長寿命化を図る。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

198,800 千円（辺地債、過疎債ほか）

(2) 事業内容

ア 道路構造物長寿命化

正法寺坂津線（落石防護柵補修）	L= 37m	但東町正法寺地内
正法寺坂津線（測量詳細設計）	L= 50m	但東町正法寺地内
栗山妙見線（拡幅床版補修）	L= 27m	日高町観音寺地内
奥野久美浜線（法面・水路復旧）	L= 80m	奥野地内
大見塚線（落石防護柵補修）	L= 6m	城崎町湯島地内
阿金谷轟線（落石防護柵補修）	L= 6m	竹野町小丸地内
上坂線（落石防止網補修）	L= 8m	出石町袴狭地内
二見森津線（測量詳細設計）	L=157m	城崎町上山地内

イ 道路防災

一日市水路沿線（道路補修）	L= 19m	一日市地内
戸島第1樋管（補修）	N= 1基	城崎町戸島地内
今津第4・5樋管（補修）	N= 2基	城崎町今津地内
河畑分尾線（法面補修）	L= 16m	日高町羽尻地内
知見河原中・宮ノ谷線（道路補修）	L= 15m	日高町知見地内
三原区内線第1号（調査設計）	N= 1式	竹野町三原地内

ウ 側溝修繕

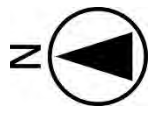
中村区内線第2号	L= 30m	竹野町中村地内
御所2号線	L= 50m	城崎町湯島地内
栗栖野山田線	L= 50m	日高町山田地内
登尾線	L= 50m	但東町大河内地内
中山虫生線	L= 6m	但東町中山地内

工 大規模舗装修繕		
日和山線	L=130m	瀬戸地内
八木町線	L=140m	出石町八木・魚屋地内
草飼引舟線	L=170m	竹野町竹野地内
桑野本川南谷線	L=180m	竹野町桑野本地内
来日山線	L=350m	城崎町湯島地内
湯島桃島線	L=475m	城崎町湯島・桃島地内
金剛寺畑上線	L=150m	金剛寺地内
森津一日市線	L=200m	下陰地内
高屋戸牧線	L= 60m	戸牧地内
八木町分線	L=169m	出石町町分外地内
中畑山線	L=190m	但東町畑山地内
中山太田線	L=350m	但東町太田地内

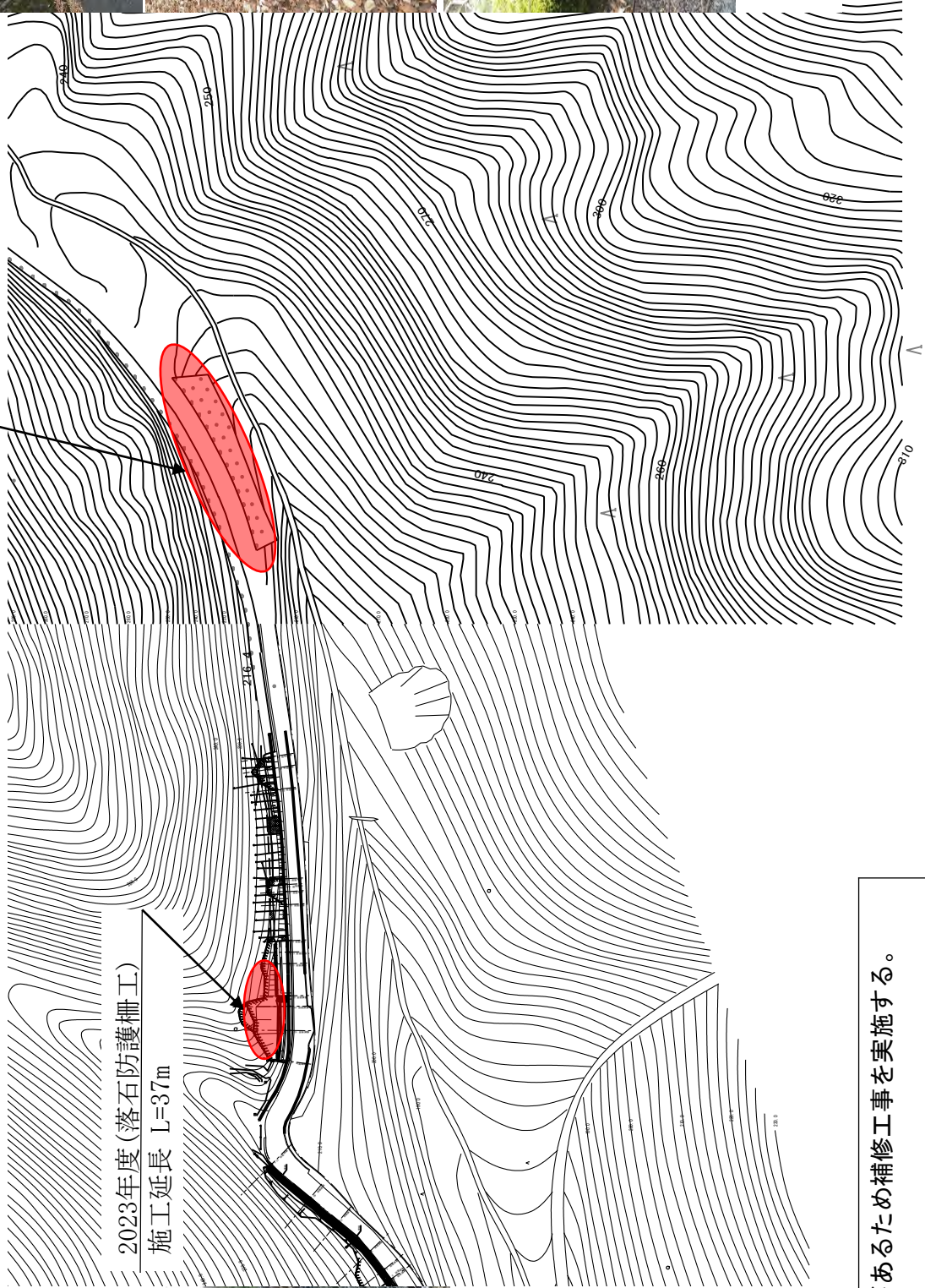
担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-1

道路維持（道路構造物の長寿命化）：正法寺坂津線



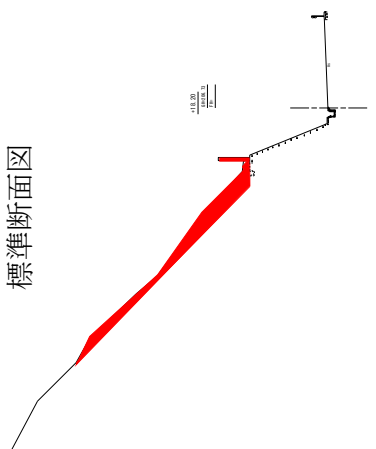
2023年度(測量詳細設計)
施工延長 L=50m



2023年度(落石防護柵工)
施工延長 L=37m



標準断面図



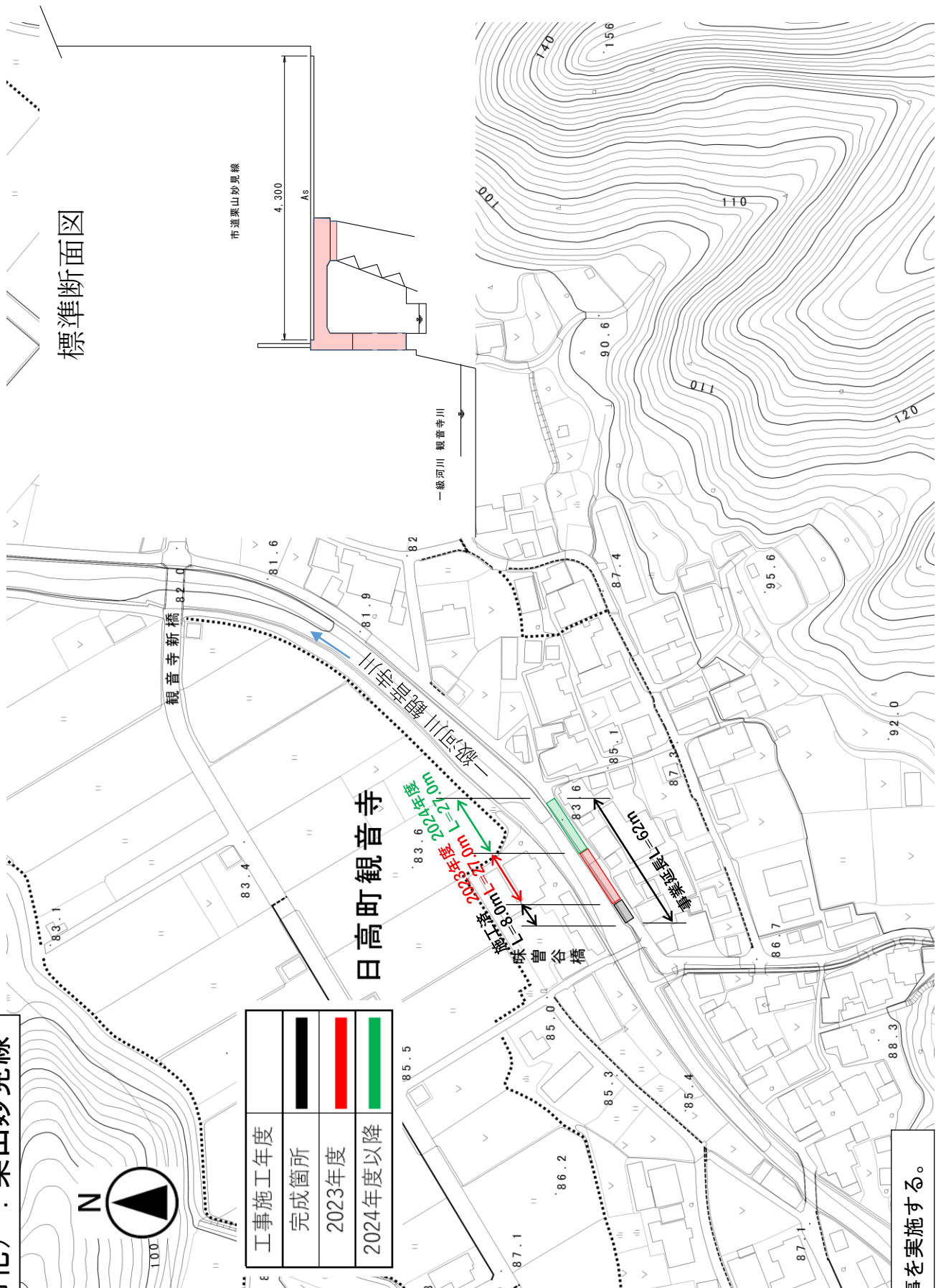
落石防護柵の腐食と防護金網の破損があるため補修工事を実施する。

道路維持（道路構造物の長寿命化）：栗山妙見線



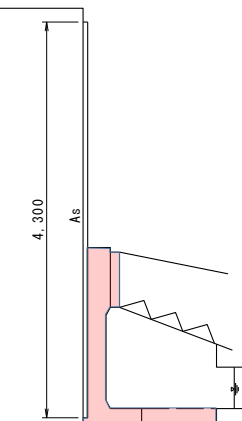
工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

日高町観音寺



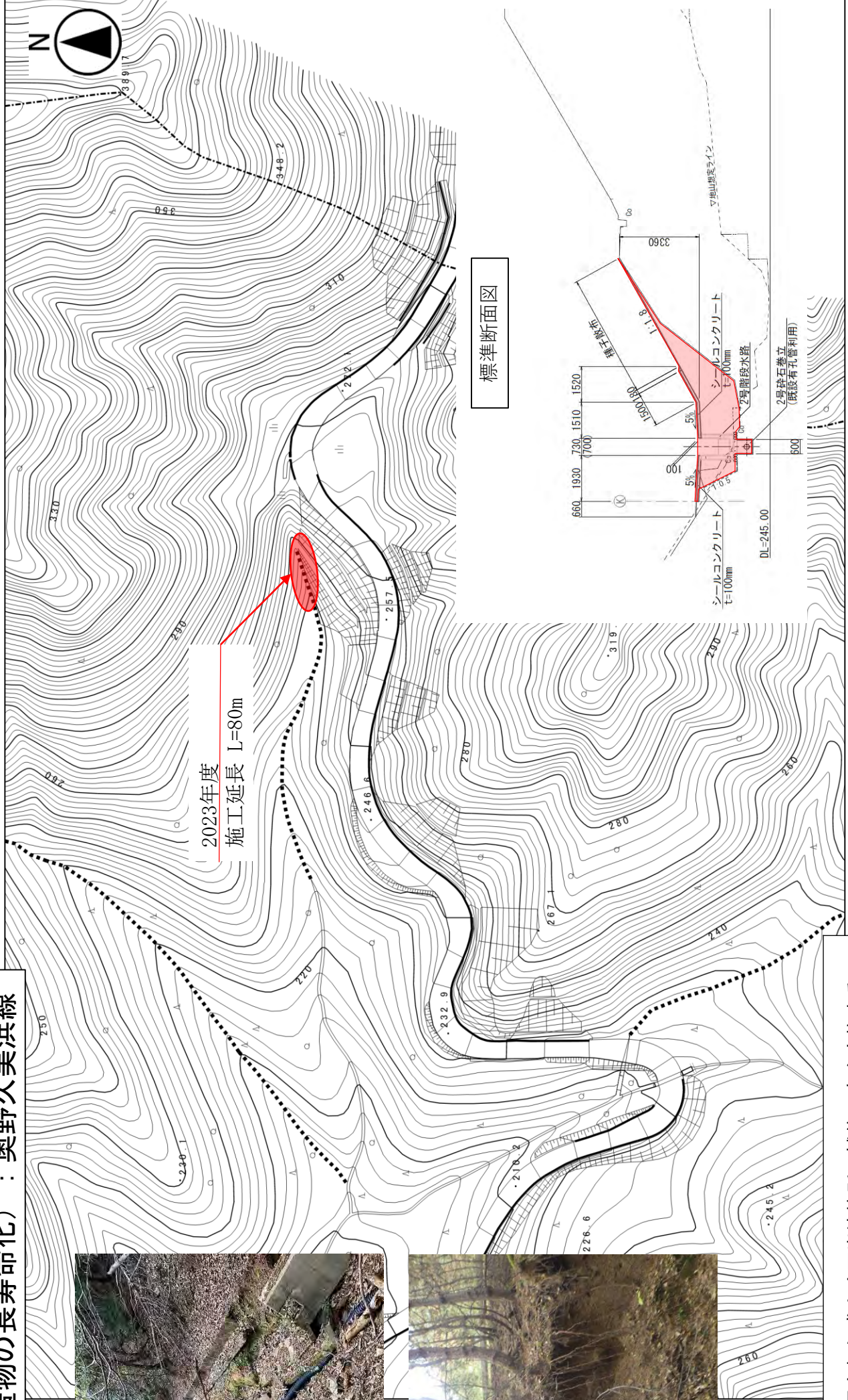
標準断面図

市道栗山妙見線



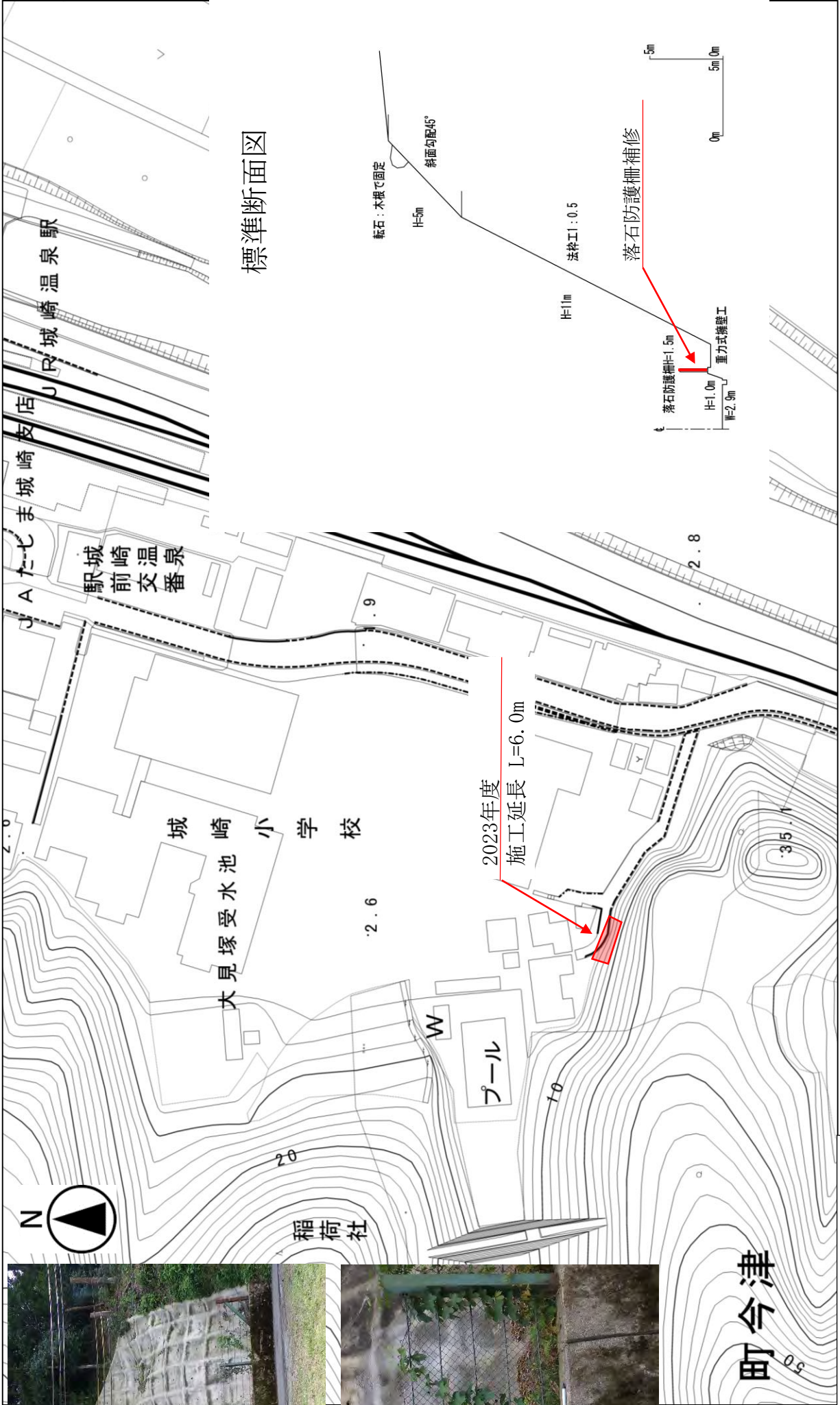
老朽化により鉄筋の腐食等があるため補修工事を実施する。

道路維持（道路構造物の長寿命化）：奥野久美浜線

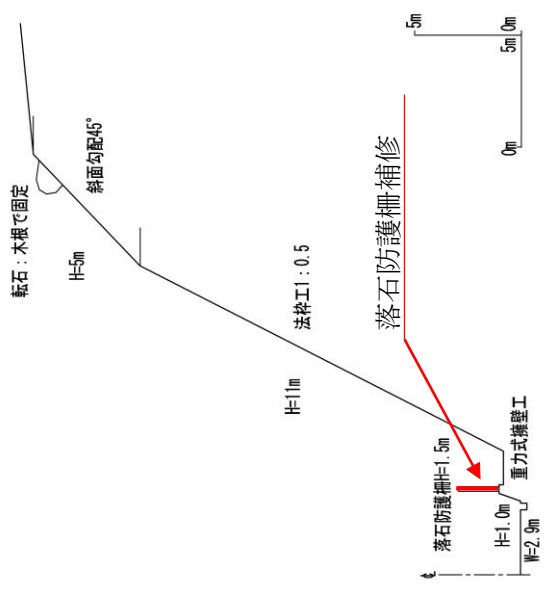


特定道路土工構造物点検で確認された盛土法面崩壊箇所の補修工事を実施する。

道路維持（道路構造物の長寿命化）：大見塚線

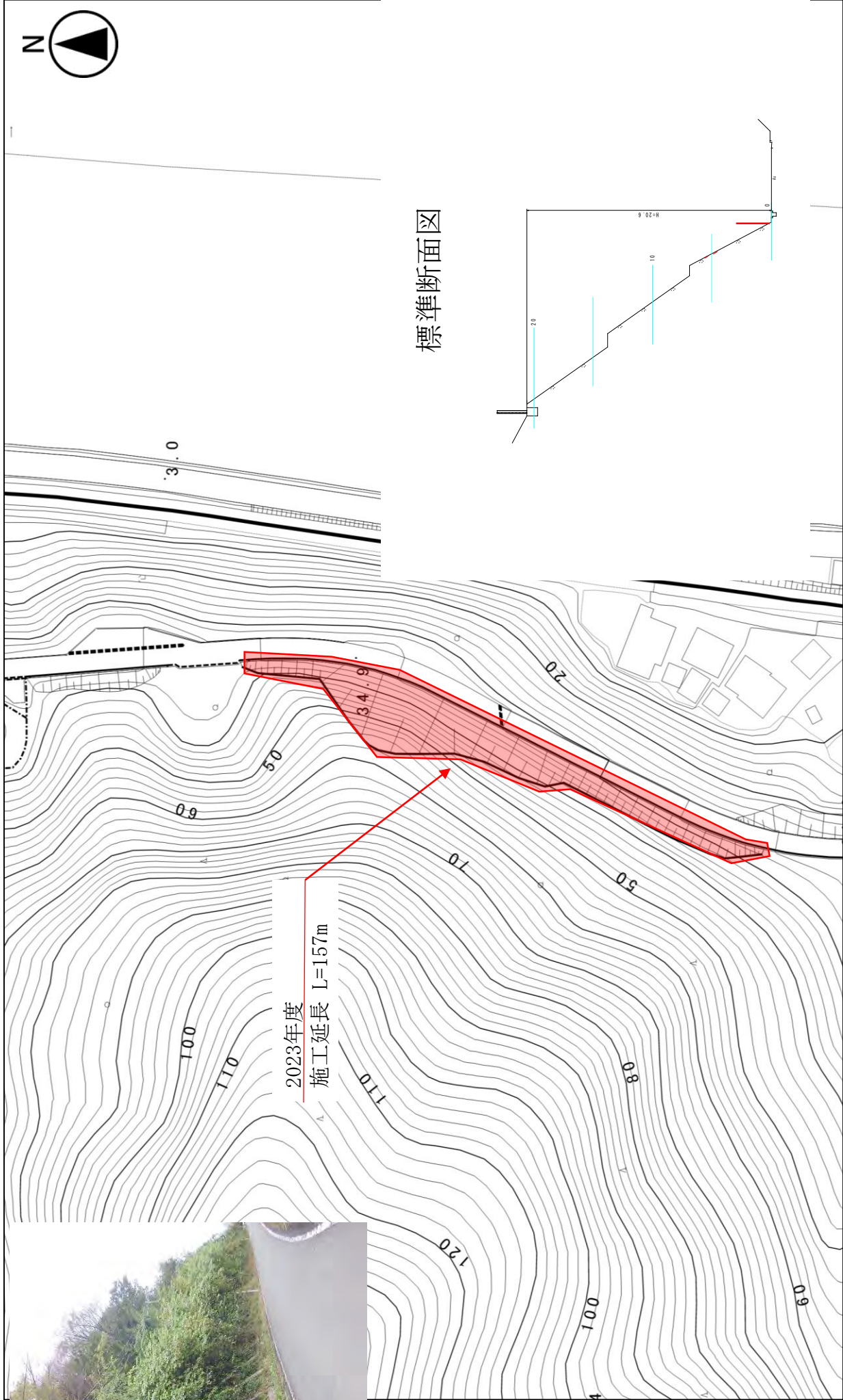


標準断面図



落石防護柵の破損があるため補修工を実施する。

道路維持（道路構造物の長寿命化）：二見森津線



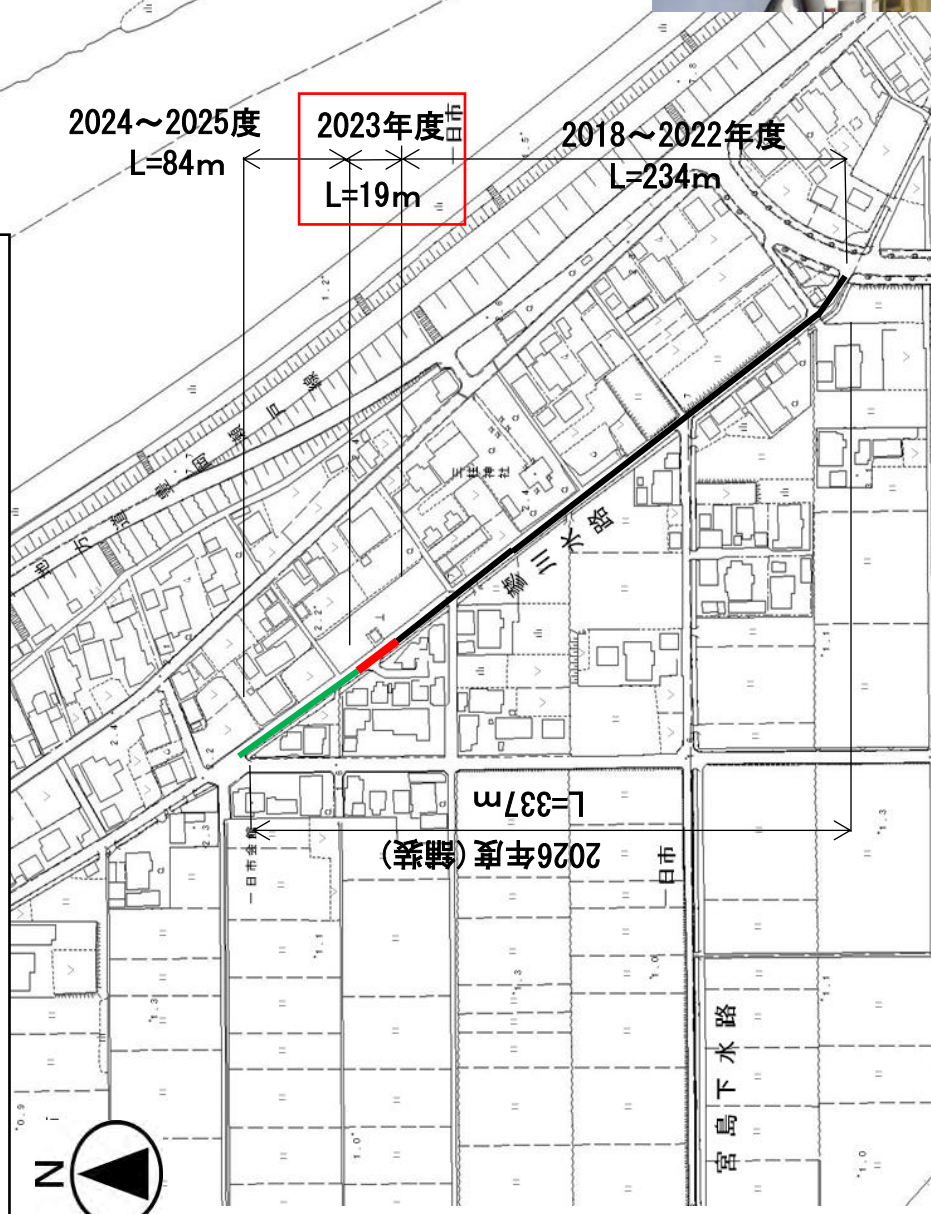
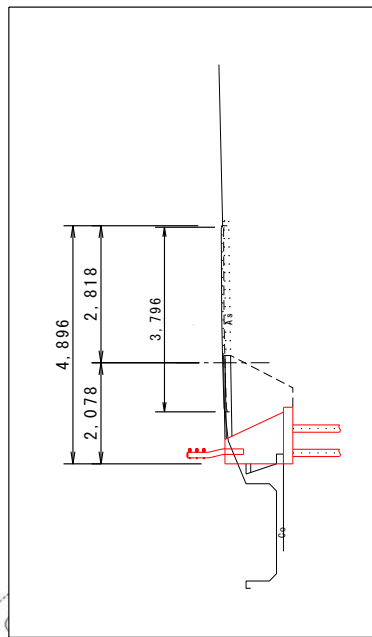
特定道路土工構造物点検で落石防止策の破損及び落石が確認された切土法面箇所の補修設計を実施する。

市道一日市水路沿線道路補修工事（一日市地内）



1:1.5
1:1.3
(牧草地)

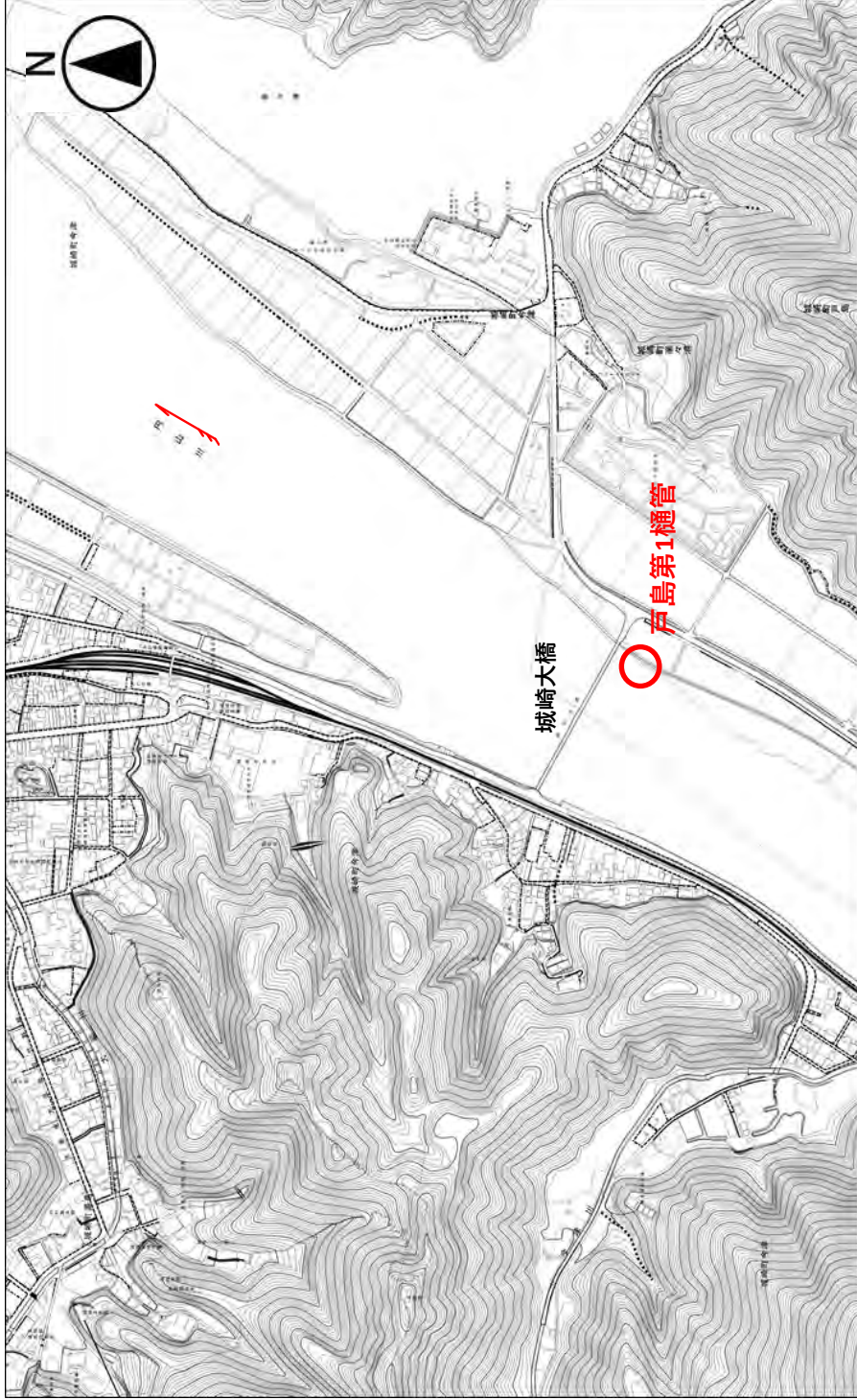
2024~2025年度 L=84m
 2023年度 L=19m
 2018~2022年度 L=234m



工種	道路改良工事
着手	2018年度
完了(予定)	2026年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

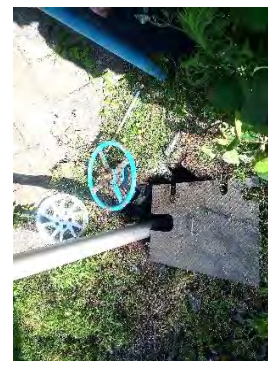
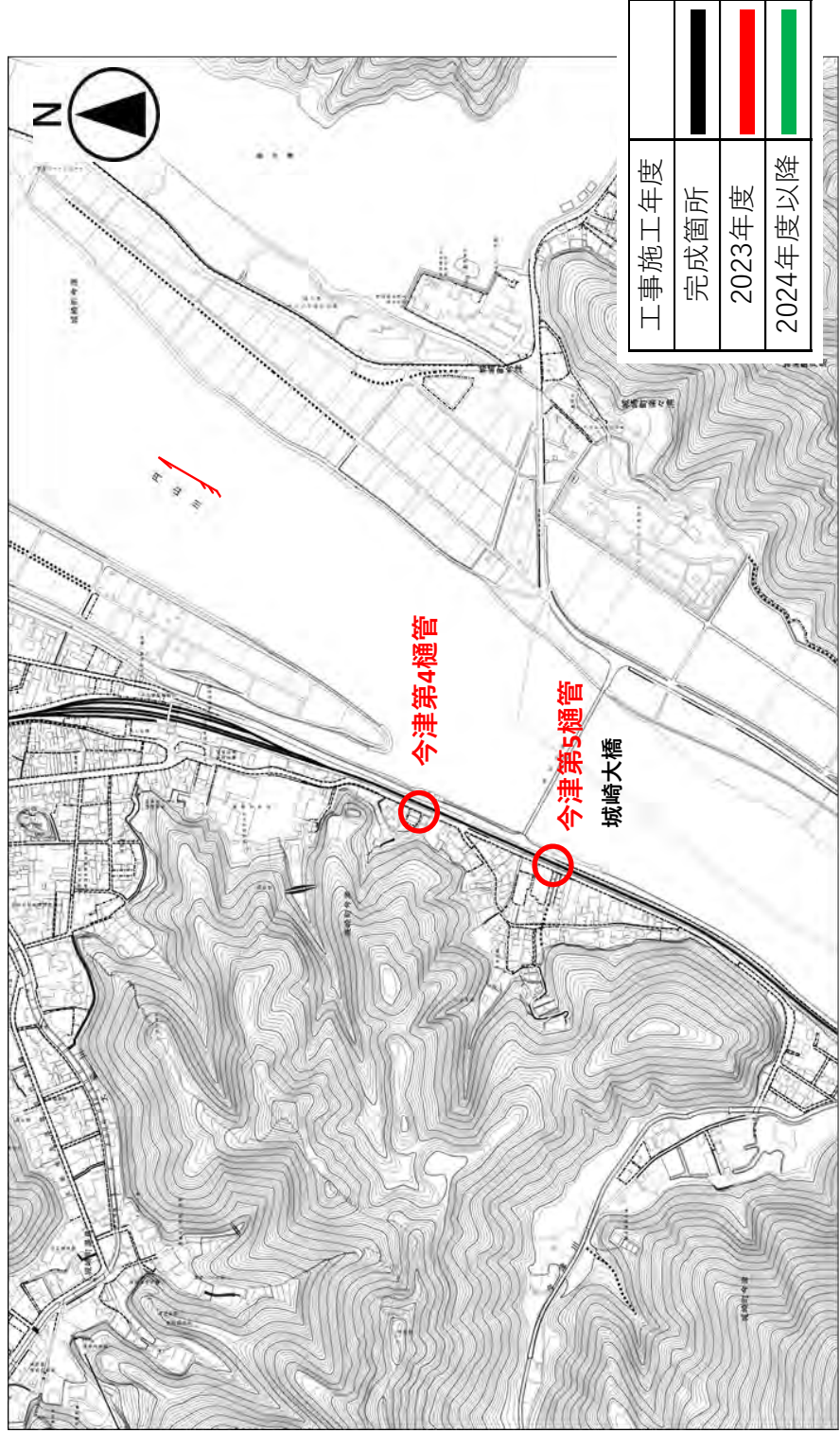
戸島第1樋管 樋門修繕工事 (城崎町戸島地内)



工種	樋門修繕工事
着手完了 (予定)	2023年度
	2023年度

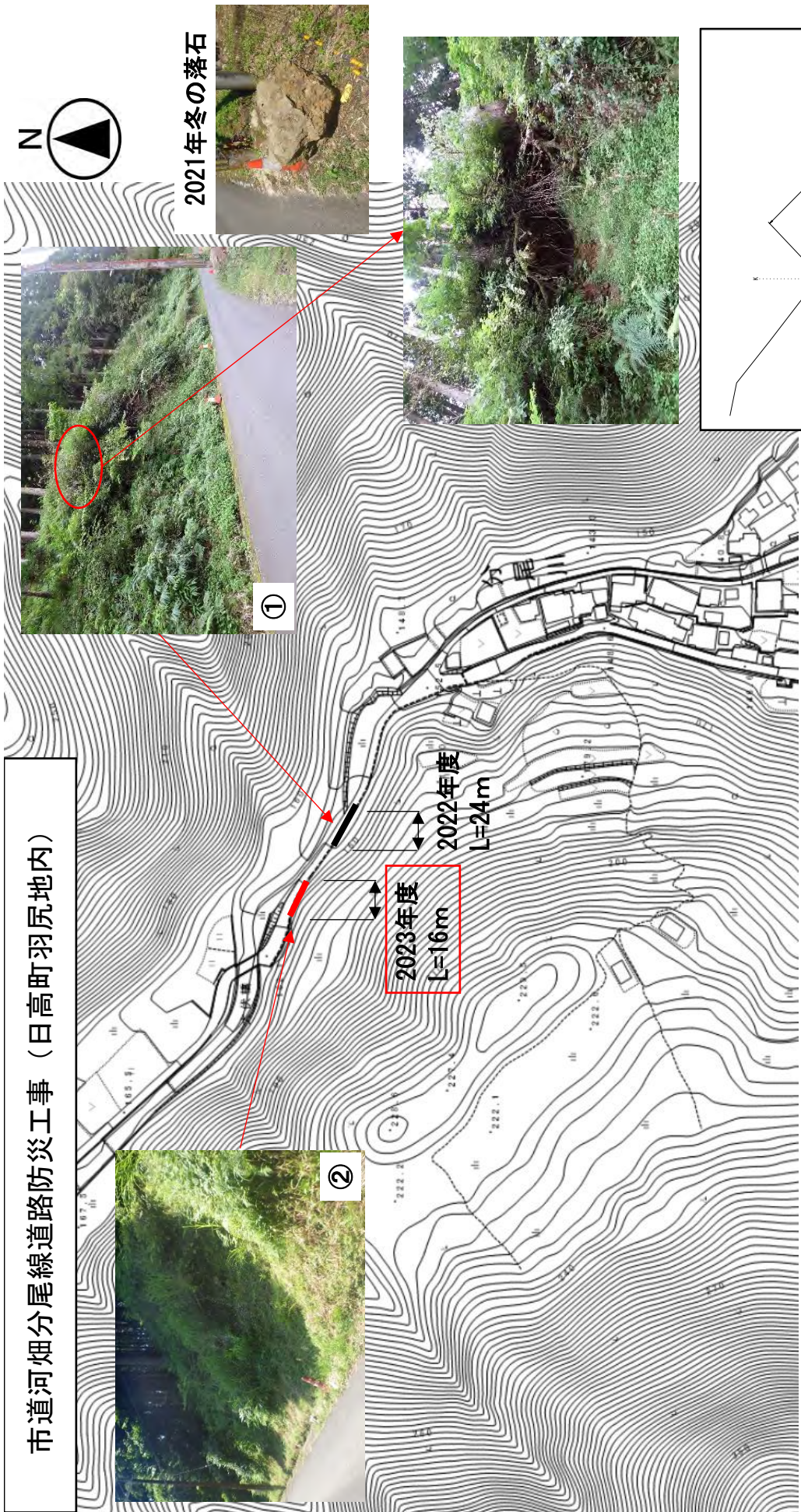
工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

今津第4・5樋管 樋門修繕工事（城崎町今津地内）

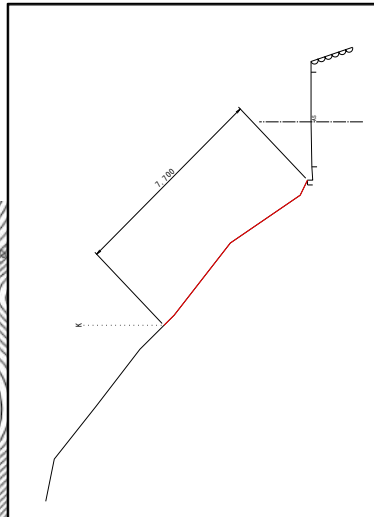


工種	樋門修繕工事
着手完了（予定）	2023年度 2023年度

市道河畑分尾線道路防災工事（日高町羽尻地内）



2021年冬の落石



工種	道路防災工事
着手	2022年度
完了（予定）	2023年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

市道知見河原中・宮ノ谷線道路補修工事（日高町知見地内）新規



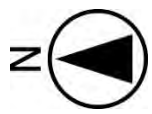
2023年度
L=15m

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

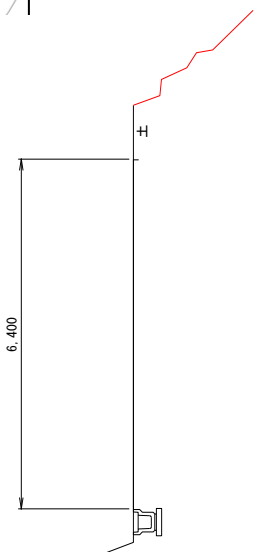
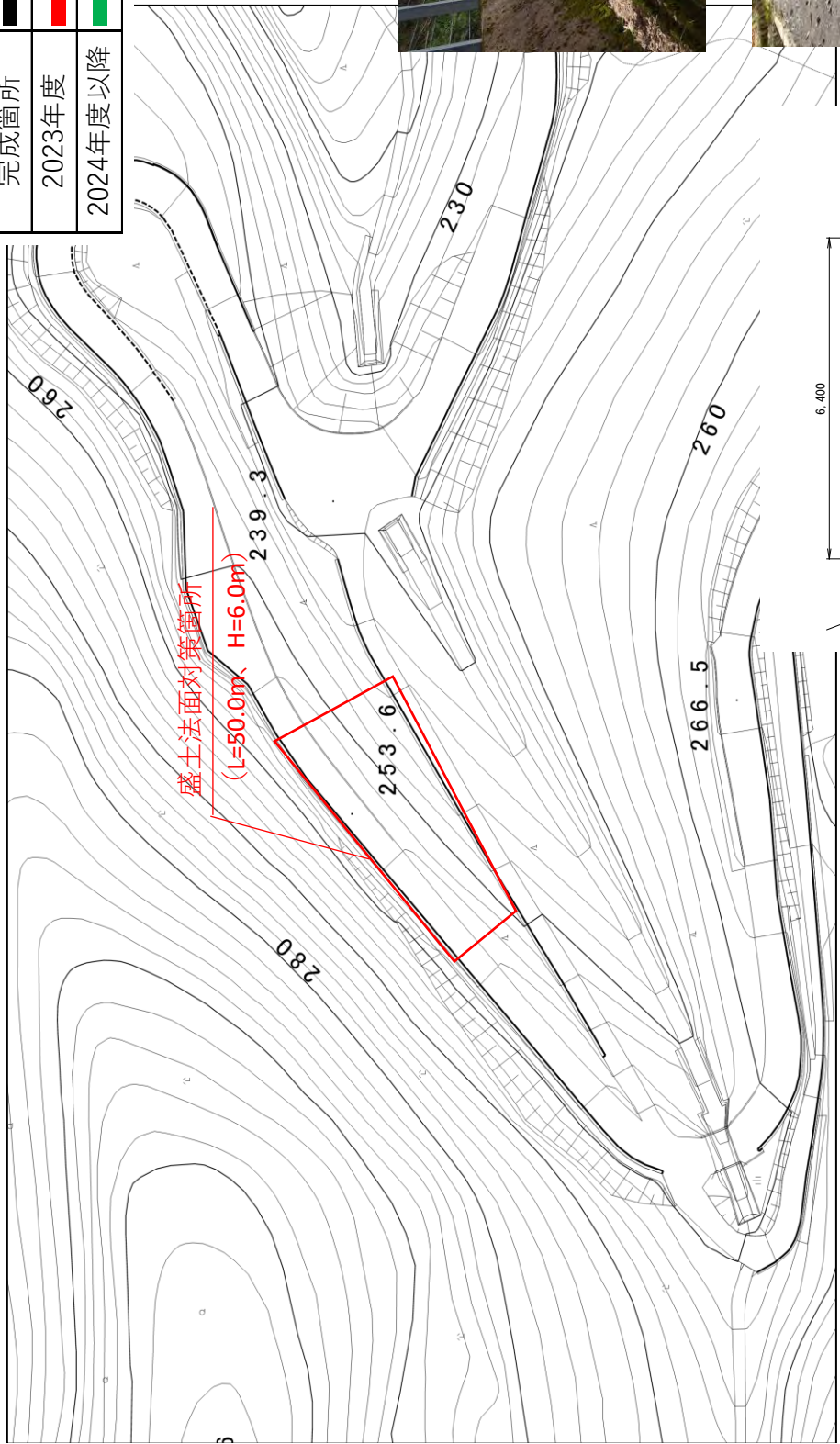


工種	護岸修繕工事
着手	2023年度
完了（予定）	2023年度

市道三原区内線第1号 道路のり面対策工事（竹野町三原地内）

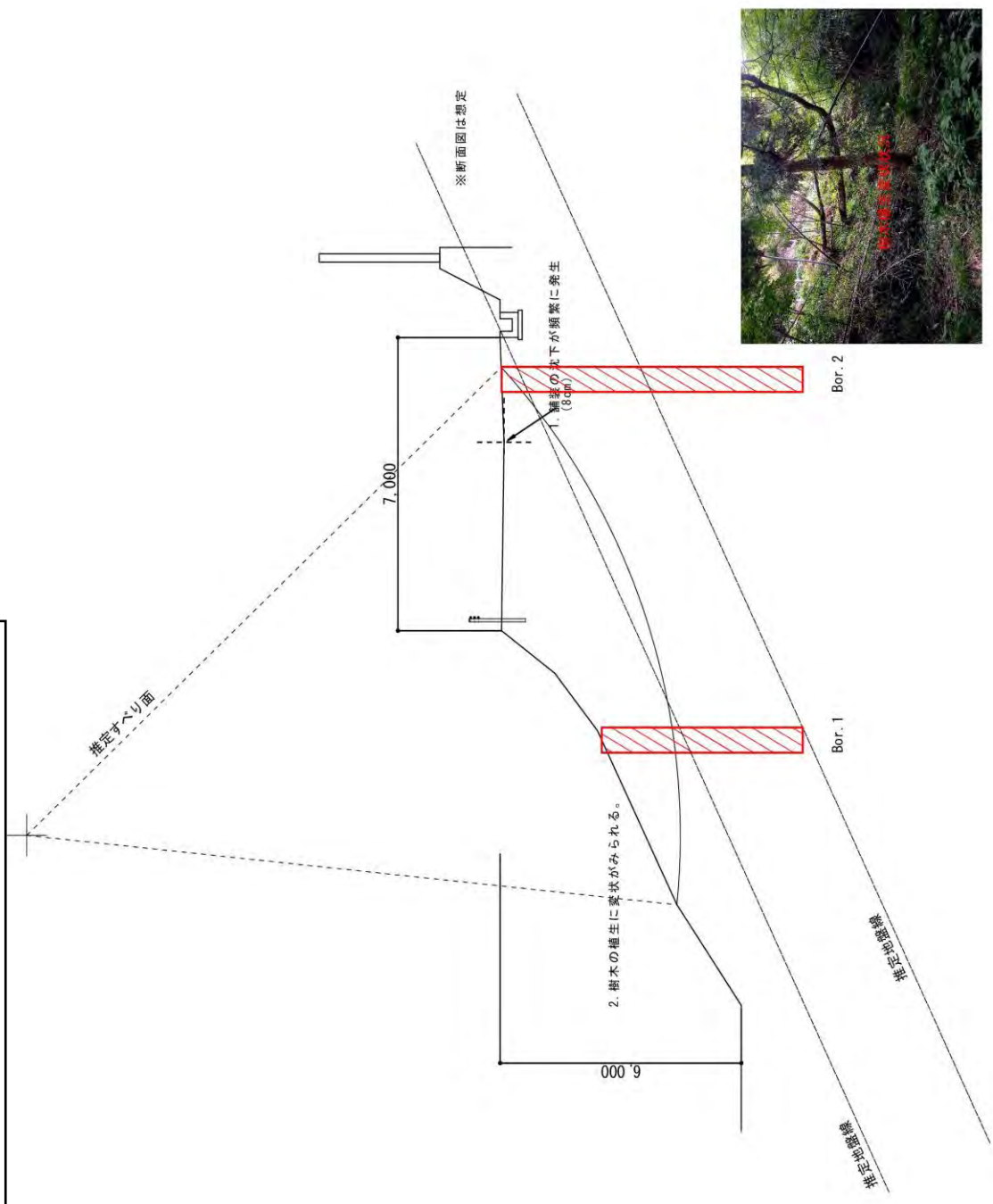


工事施工年度	
完成箇所	
2023年度	
2024年度以降	



工種	舗装工事
着手	2023年度
完了(予定)	2024年度

市道三原区内線第1号 道路法面对策工事（竹野町三原地内）



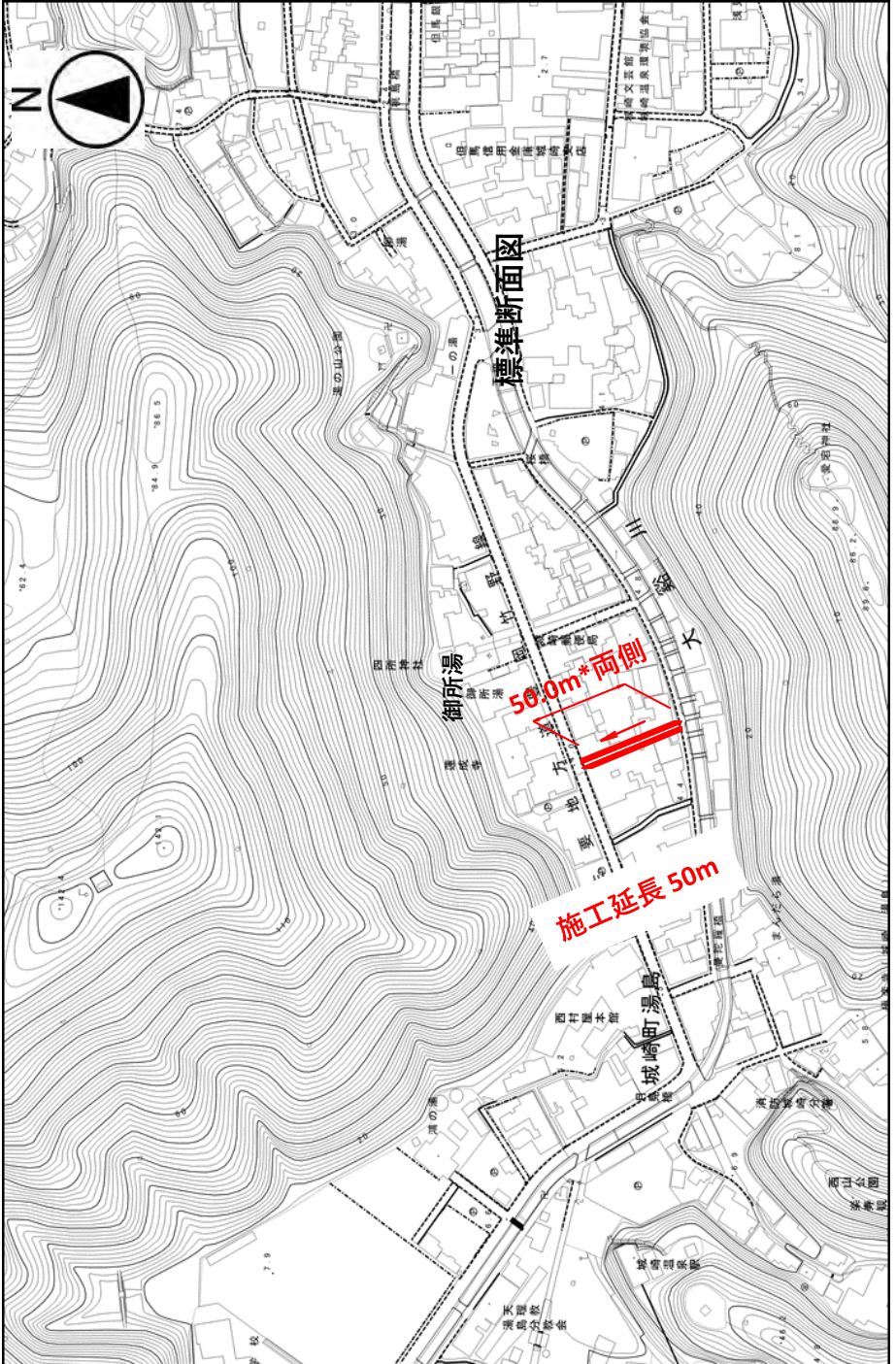
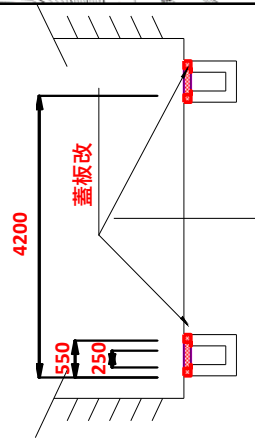
市道中村区内線第2号側溝修繕工事（竹野町中村地内）



工種	舗装工事
着手	2023年度
完了(予定)	2023年度

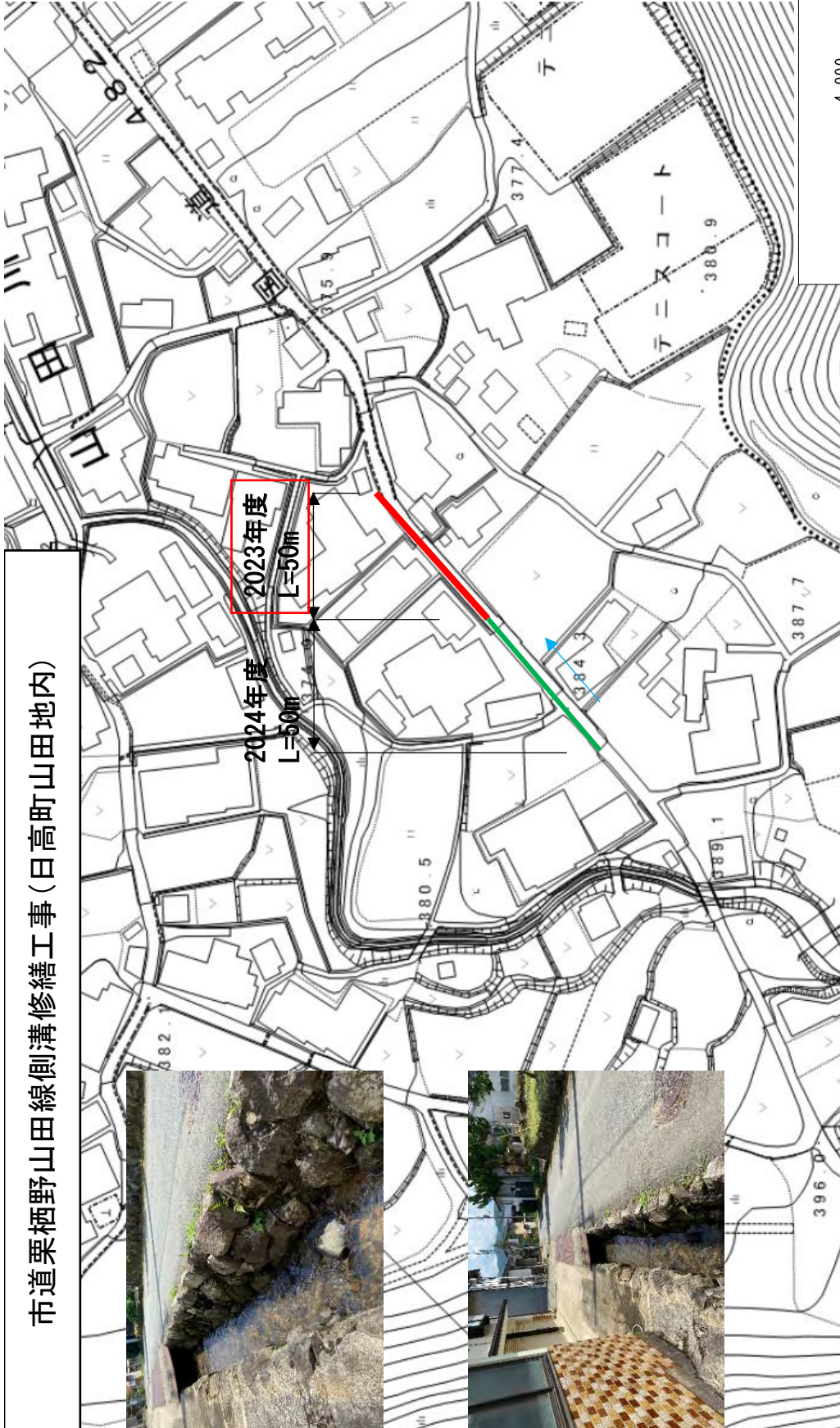
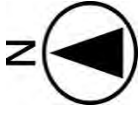
工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

市道御所2号線側溝修繕工事（城崎町湯島地内）



工種	側溝工事
着手	2023年度
完了(予定)	2023年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

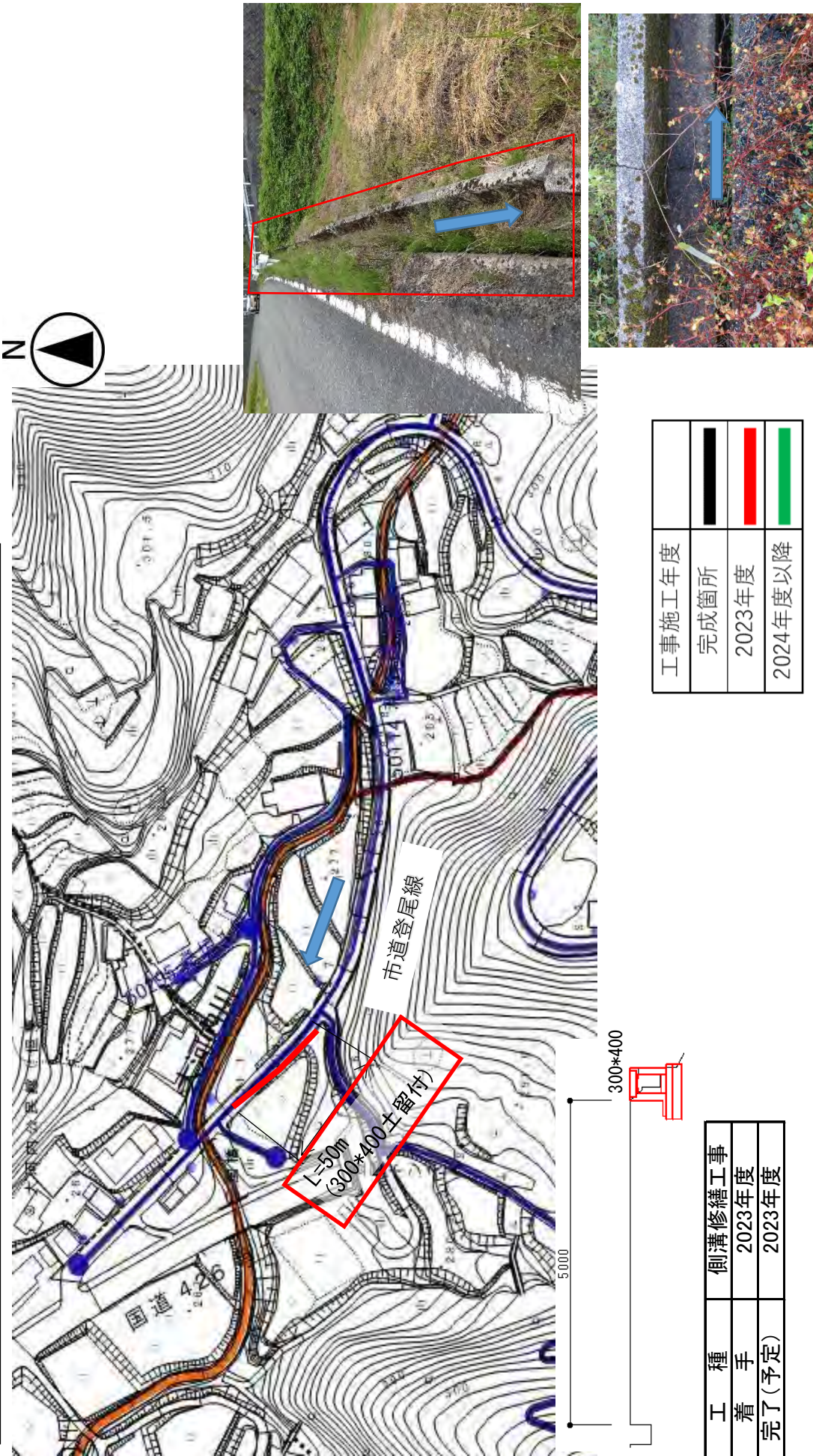


市道栗野山田線側溝修繕工事(日高町山田地内)

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

工種	側溝修繕工事
着手	2023年度
完了(予定)	2024年度

市道登尾線側溝修繕工事(1) (但東町大河内地内)

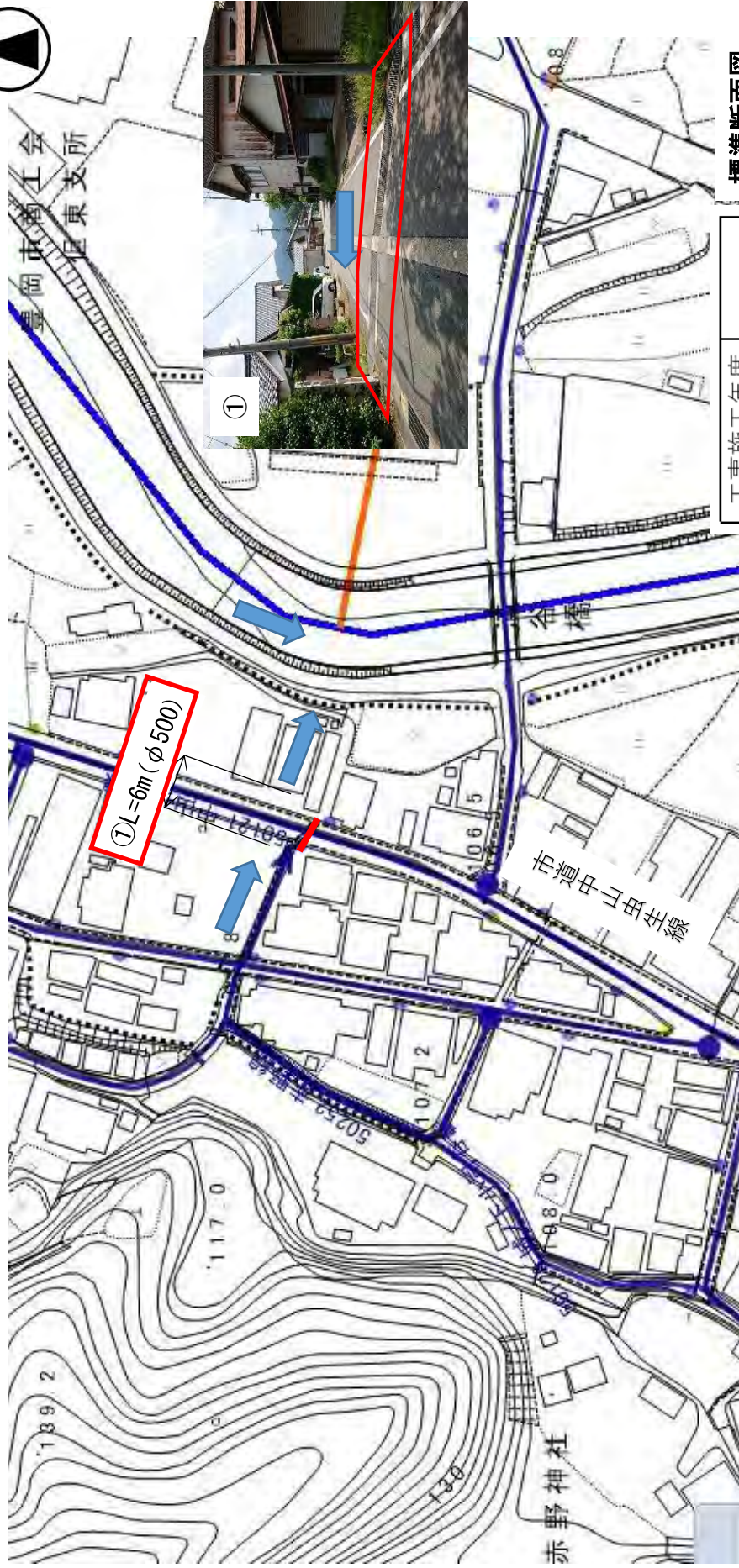
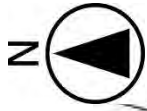


工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

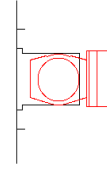
工種	側溝修繕工事
着手完了(予定)	2023年度 2023年度



市道中山虫生線横断側溝修繕工事（但東町中山地内）



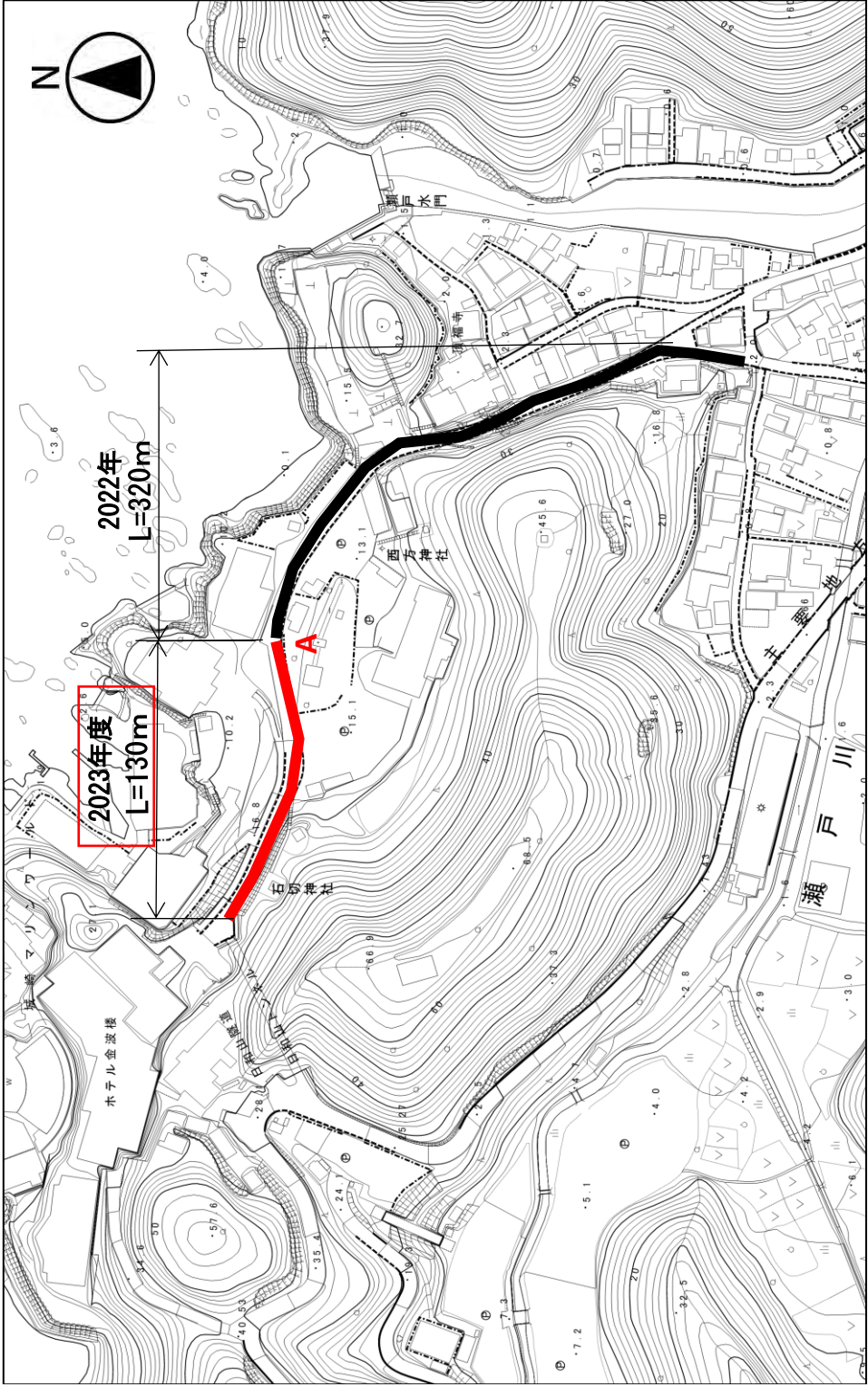
標準断面図



工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

工種	側溝修繕工事
着手完了(予定)	2023年度 2023年度

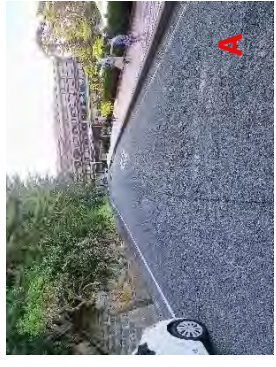
市道日和山線舗装修繕工事（瀬戸地内）



標準断面図

5500

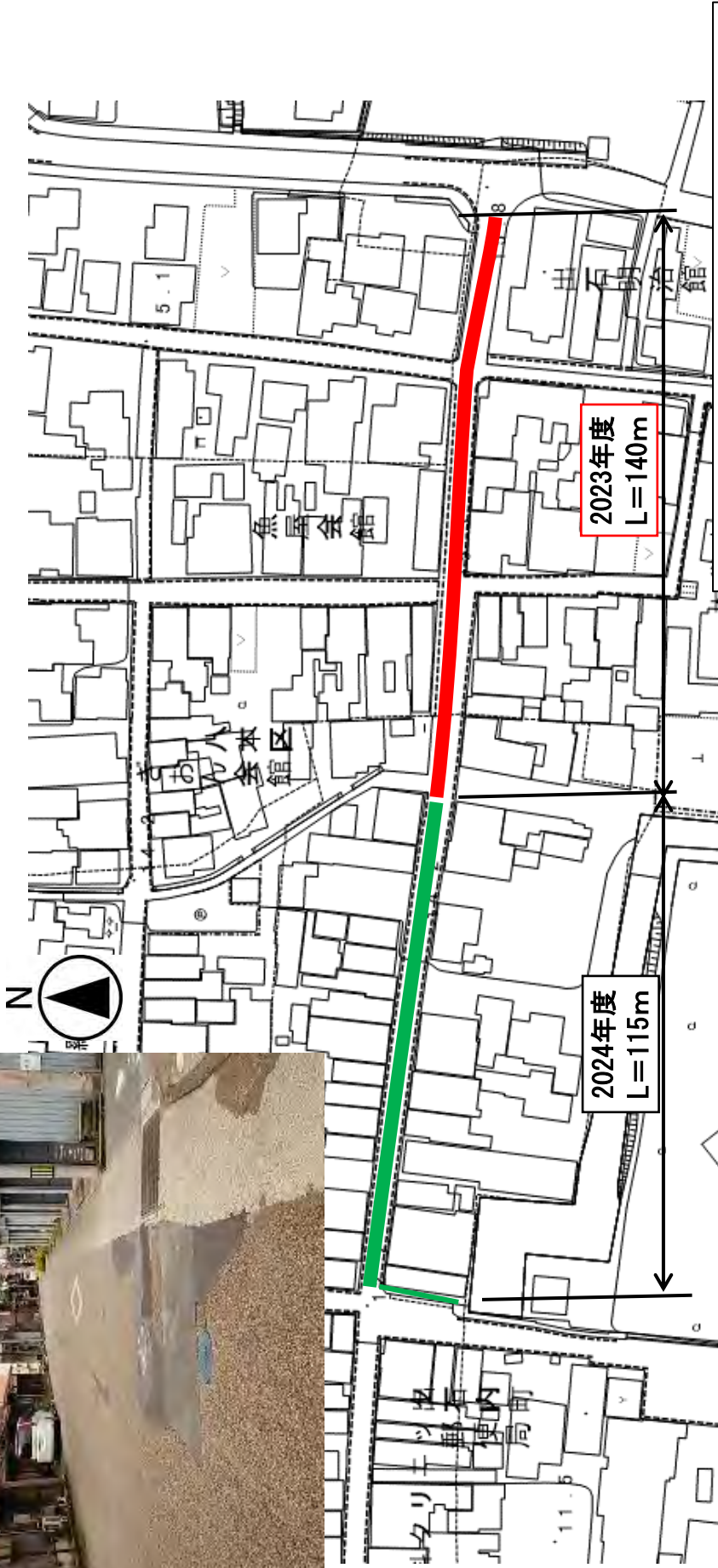
舗装打換



工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

工種	舗装工事
着手	2022年度
完了（予定）	2023年度

市道八木町線舗装修繕工事（出石町八木・魚屋地内）



工種	舗装工事
着手	2023年度
完了（予定）	2024年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

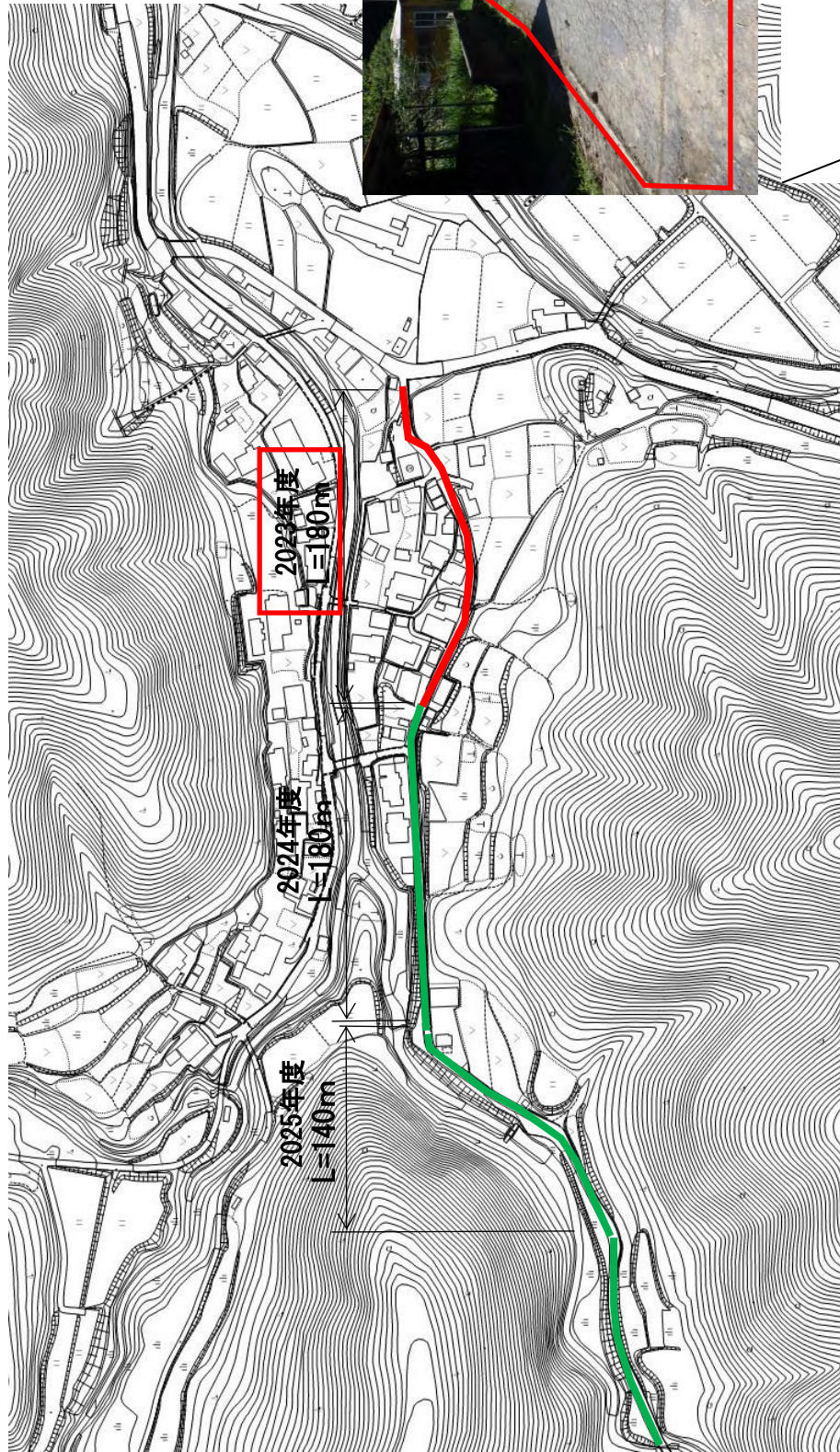
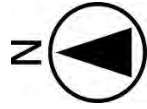
市道草飼引舟線舗装修繕工事（竹野町竹野地内）



工種	舗装工事
内容	L=330m
全体事業費	6,600千円
着手	2022年度
完了（予定）	2023年度

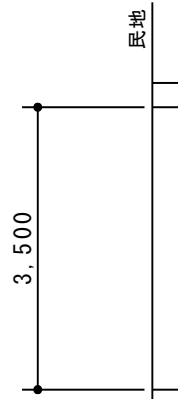
工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

市道桑野本川南谷線舗装修繕工事（竹野町桑野本地内）



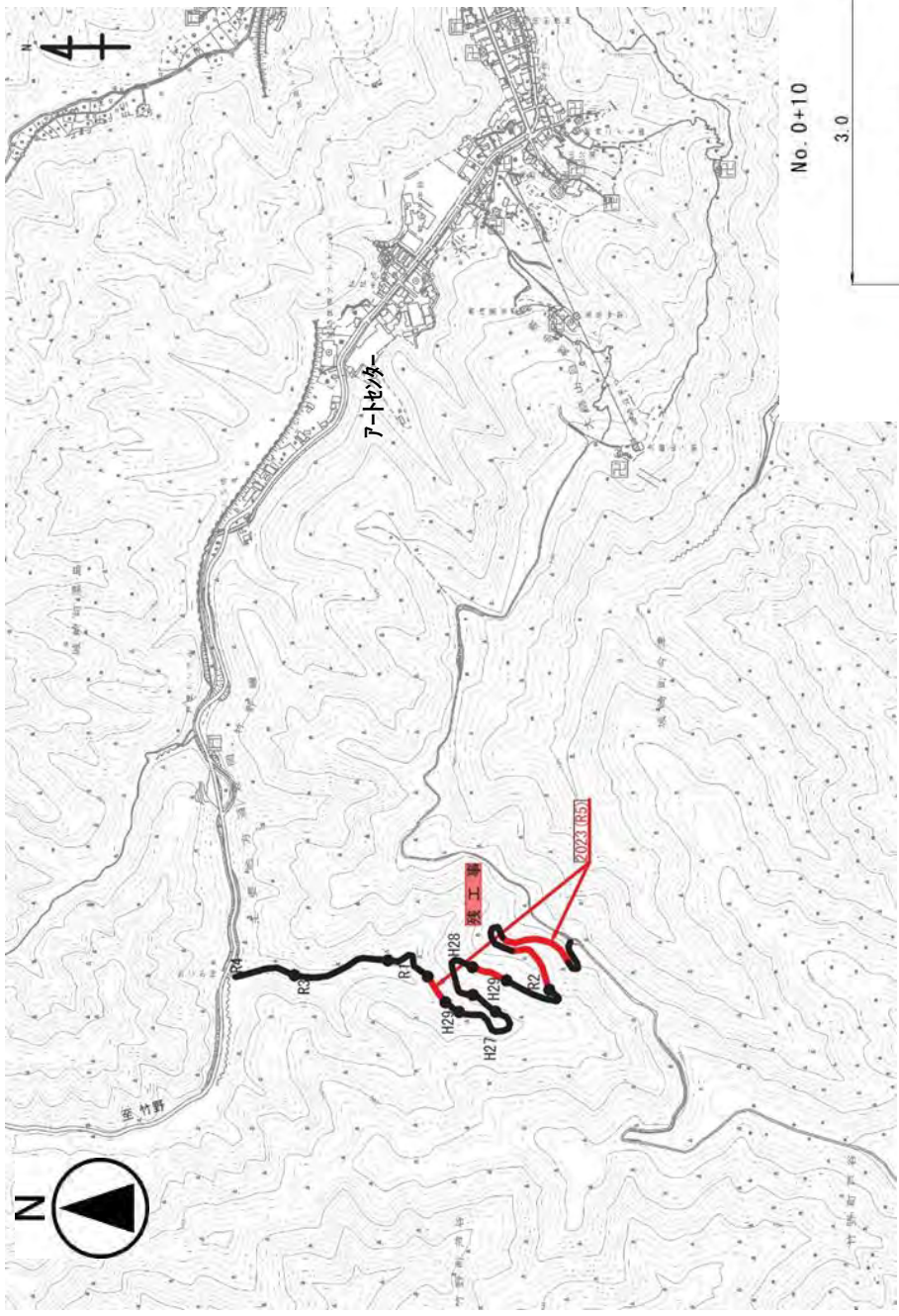
工種	舗装工事
着手完了（予定）	2023年度 2026年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■



市道来日山線舗装修繕工事（城崎町湯島地内）

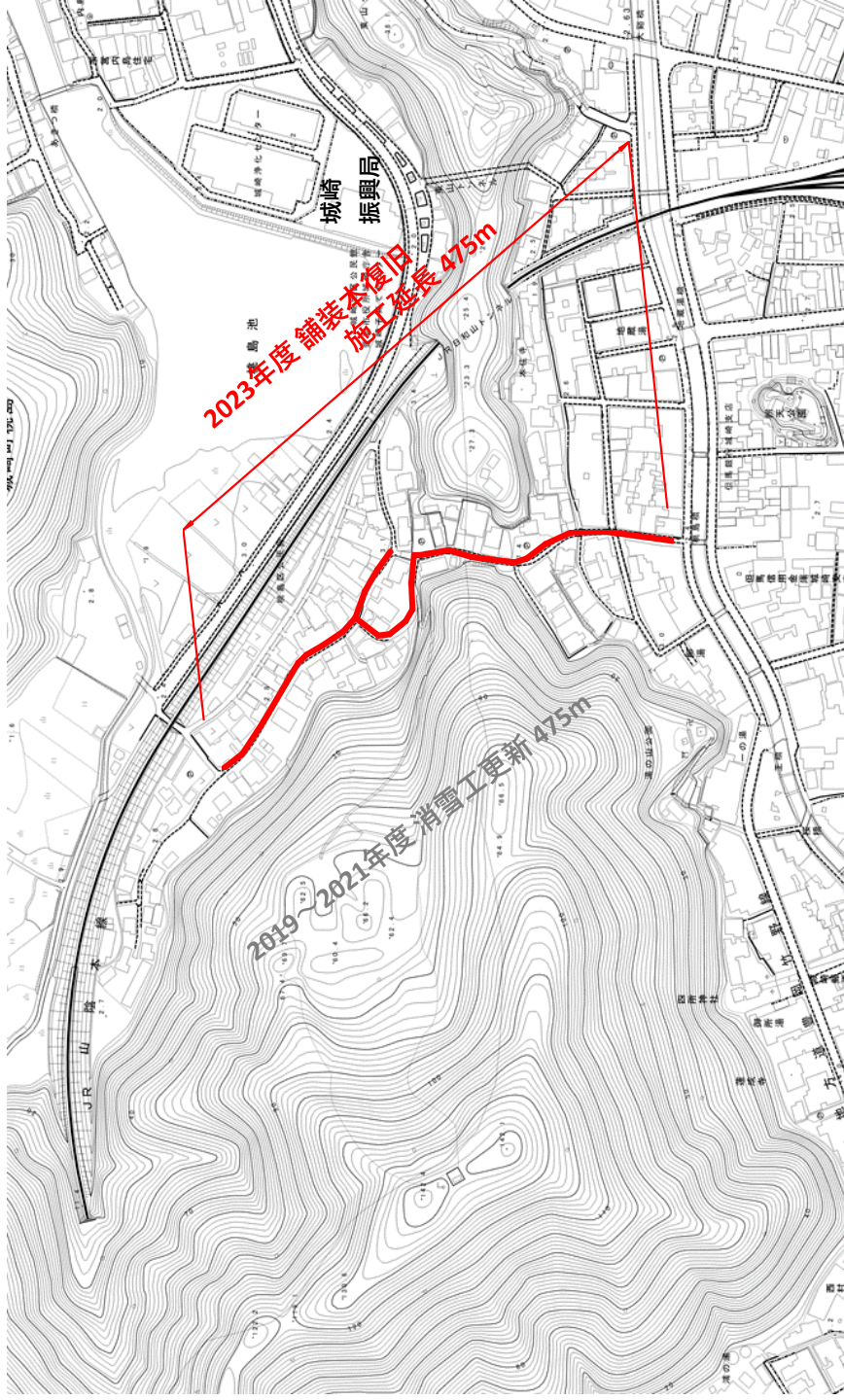
標準断面図



工種	舗装工事
着手	2015年度
完了（予定）	2023年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

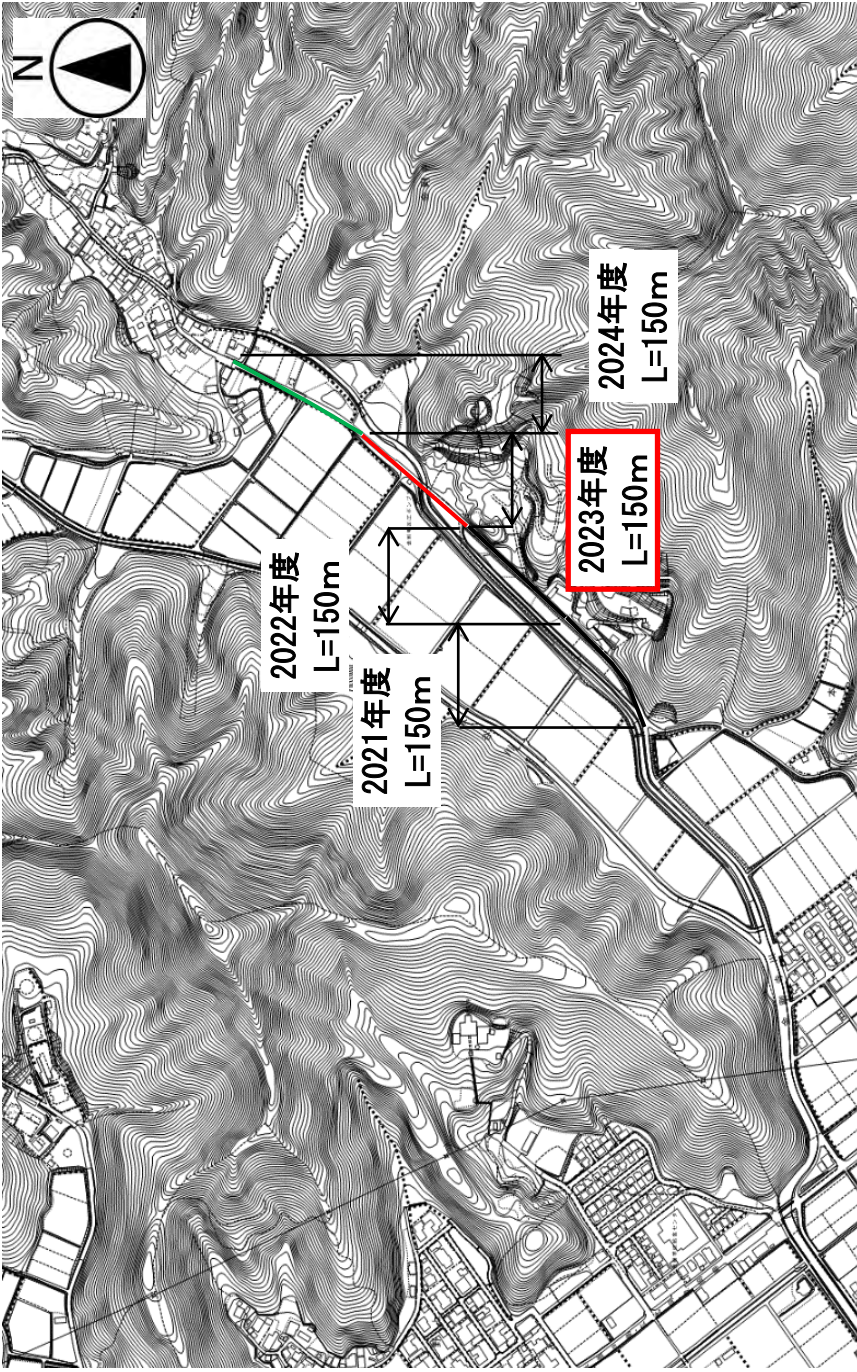
市道湯島桃島線舗装修繕工事（城崎町湯島・桃島地内）



工種	舗装工事
着手	2019年度
完了（予定）	2023年度

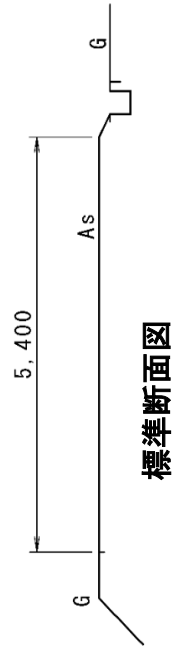
工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

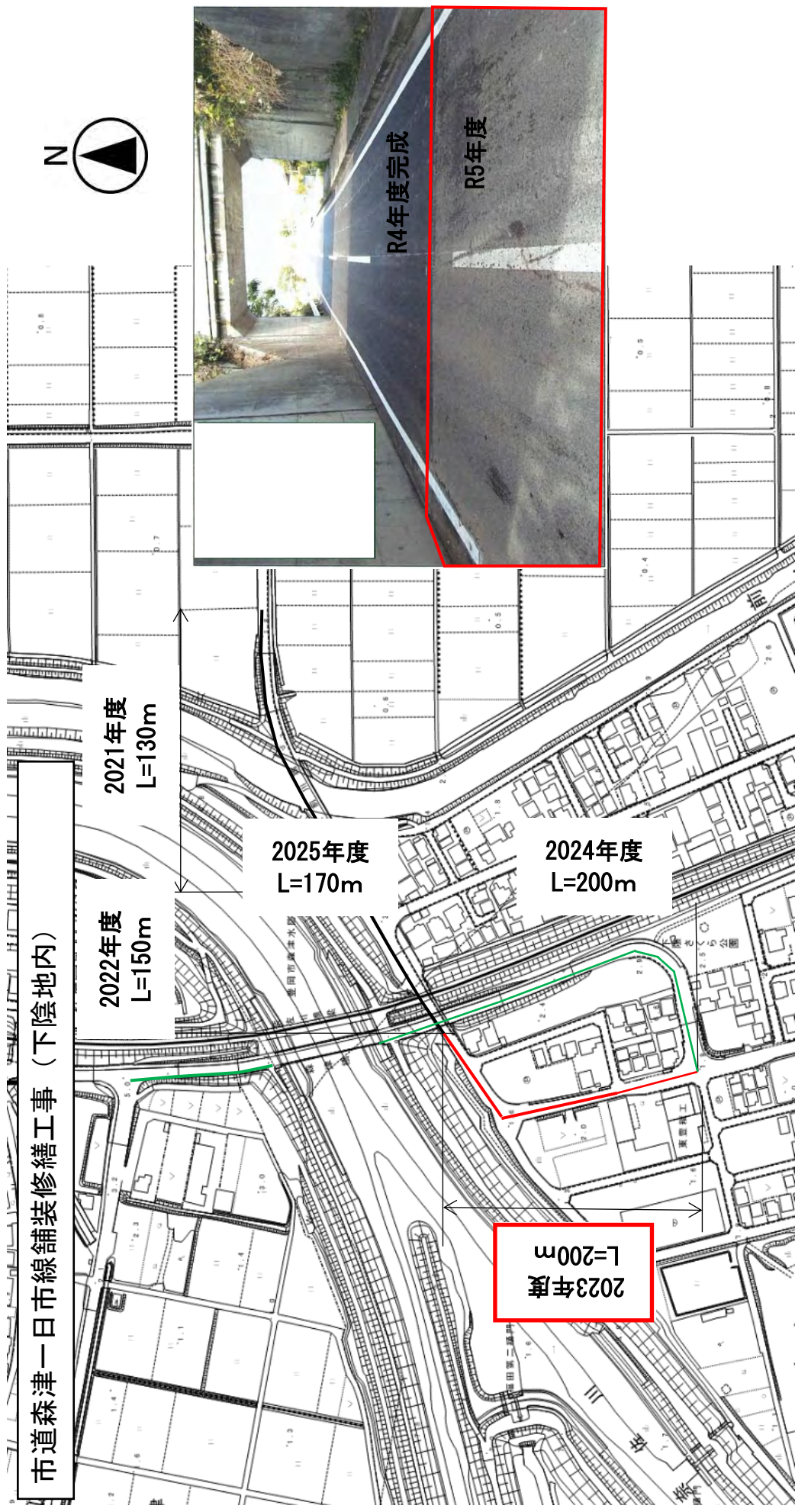
市道金剛寺畑上線舗装修繕工事（金剛寺 地内）



工種	舗装修繕工事
着手完了（予定）	2021年度 2024年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■





市道森津一日市線舗装修繕工事（下陰地内）

2022年度
L=150m

2021年度
L=130m

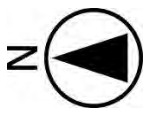
2025年度
L=170m

2024年度
L=200m

2023年度
L=200m

R4年度完成

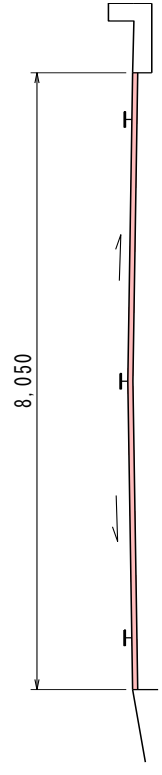
R5年度



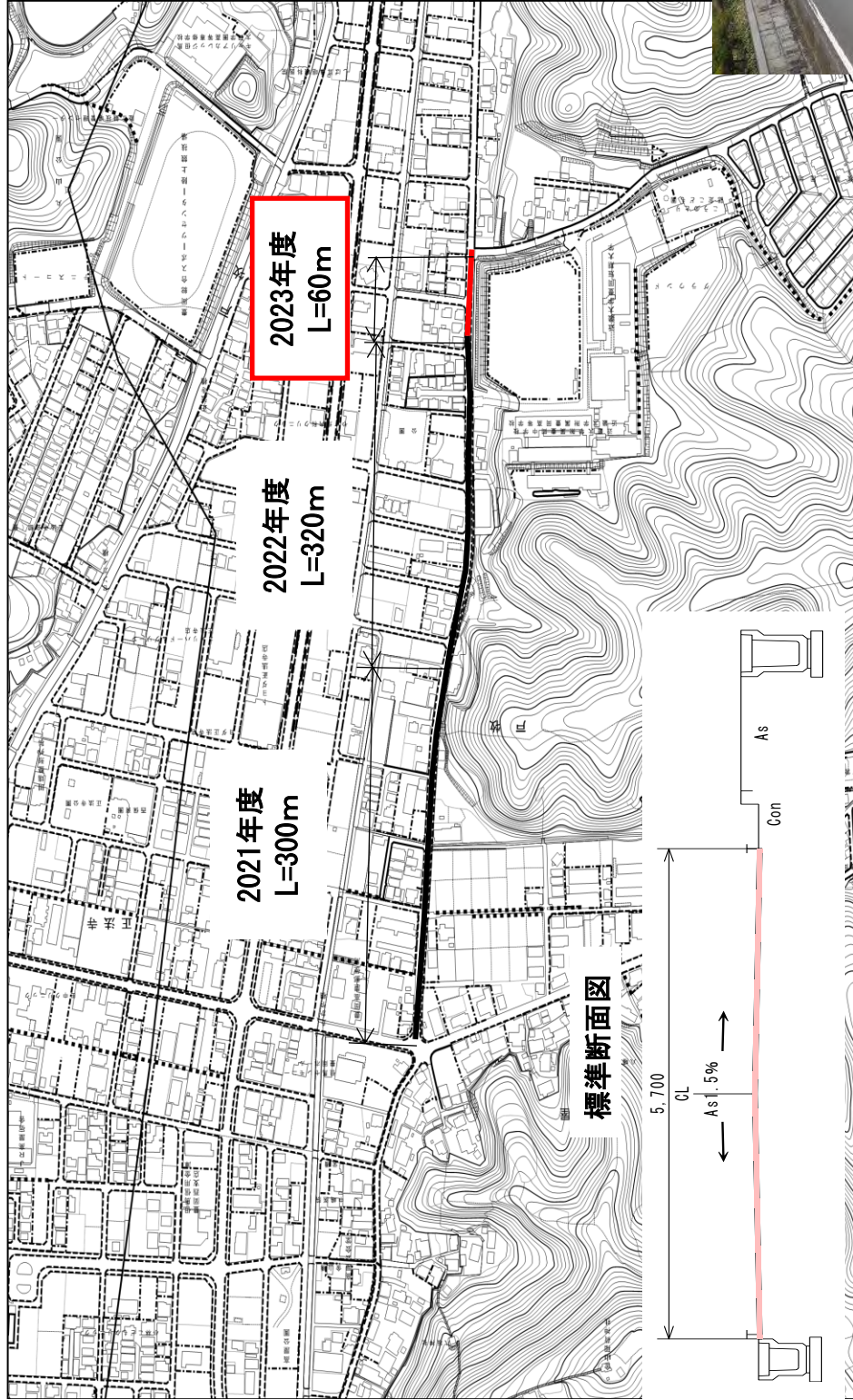
工種	舗装工事
着手完了（予定）	2021年度 2025年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

標準断面図



市道高屋戸牧線舗装修繕工事（戸牧地内）



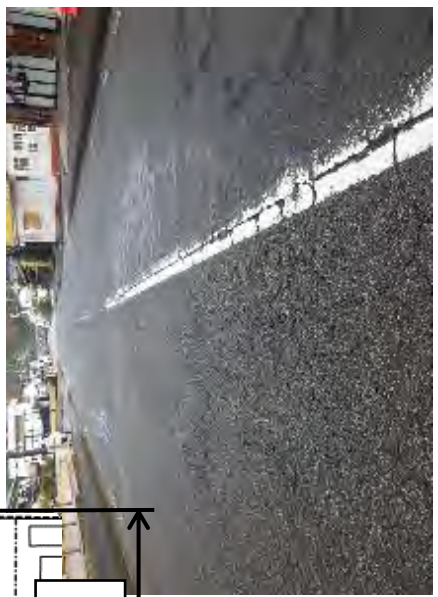
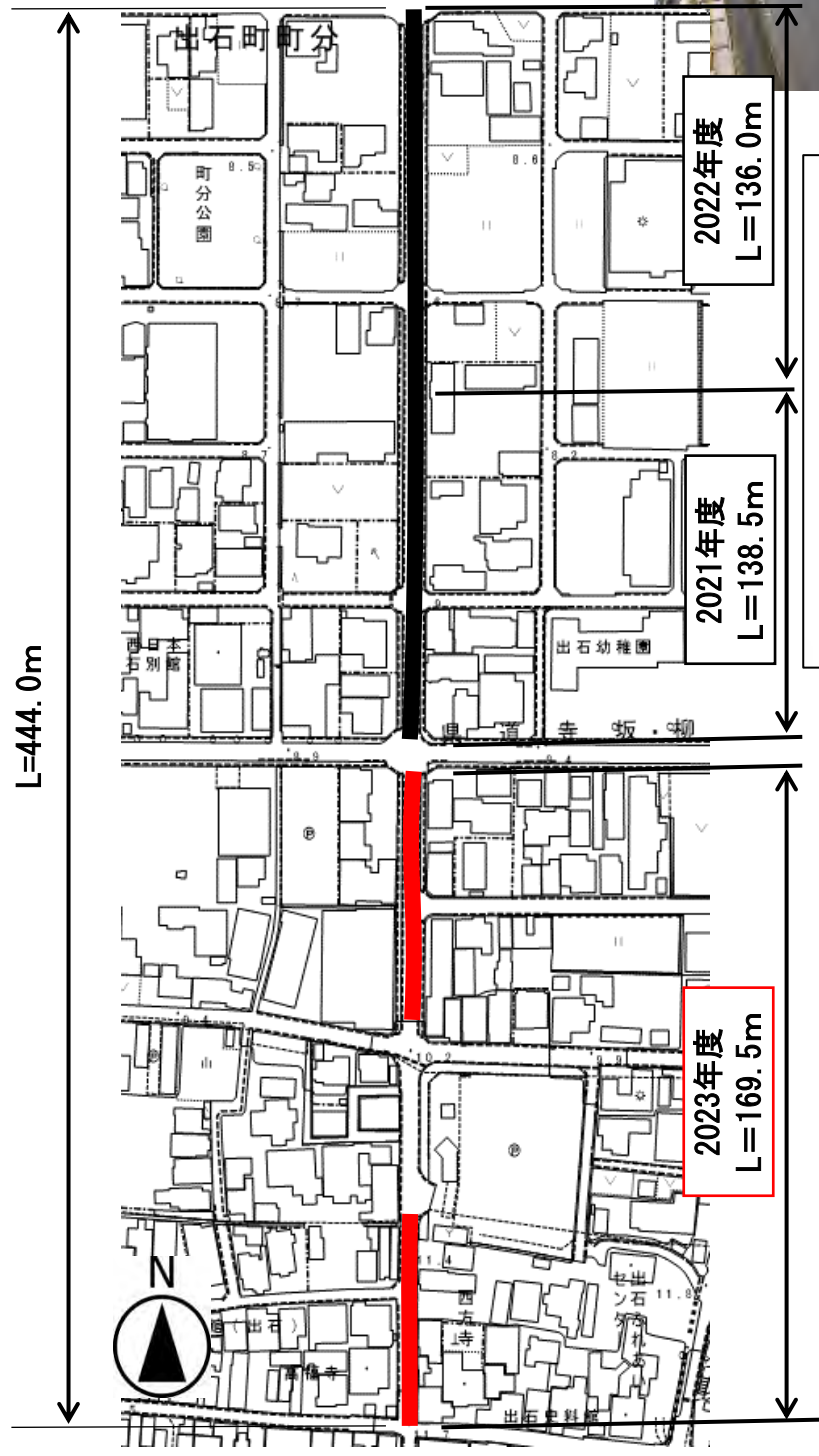
工種	舗装工事
着手	2021年度
完了（予定）	2023年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■



市道八木町分線舗装修繕工事（出石町分外地内）

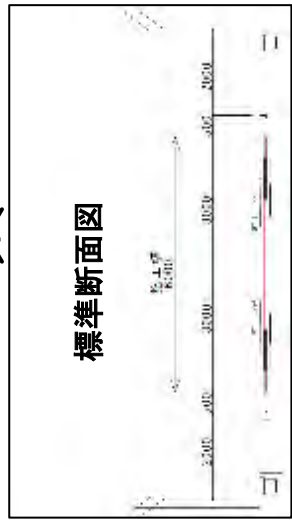
工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■



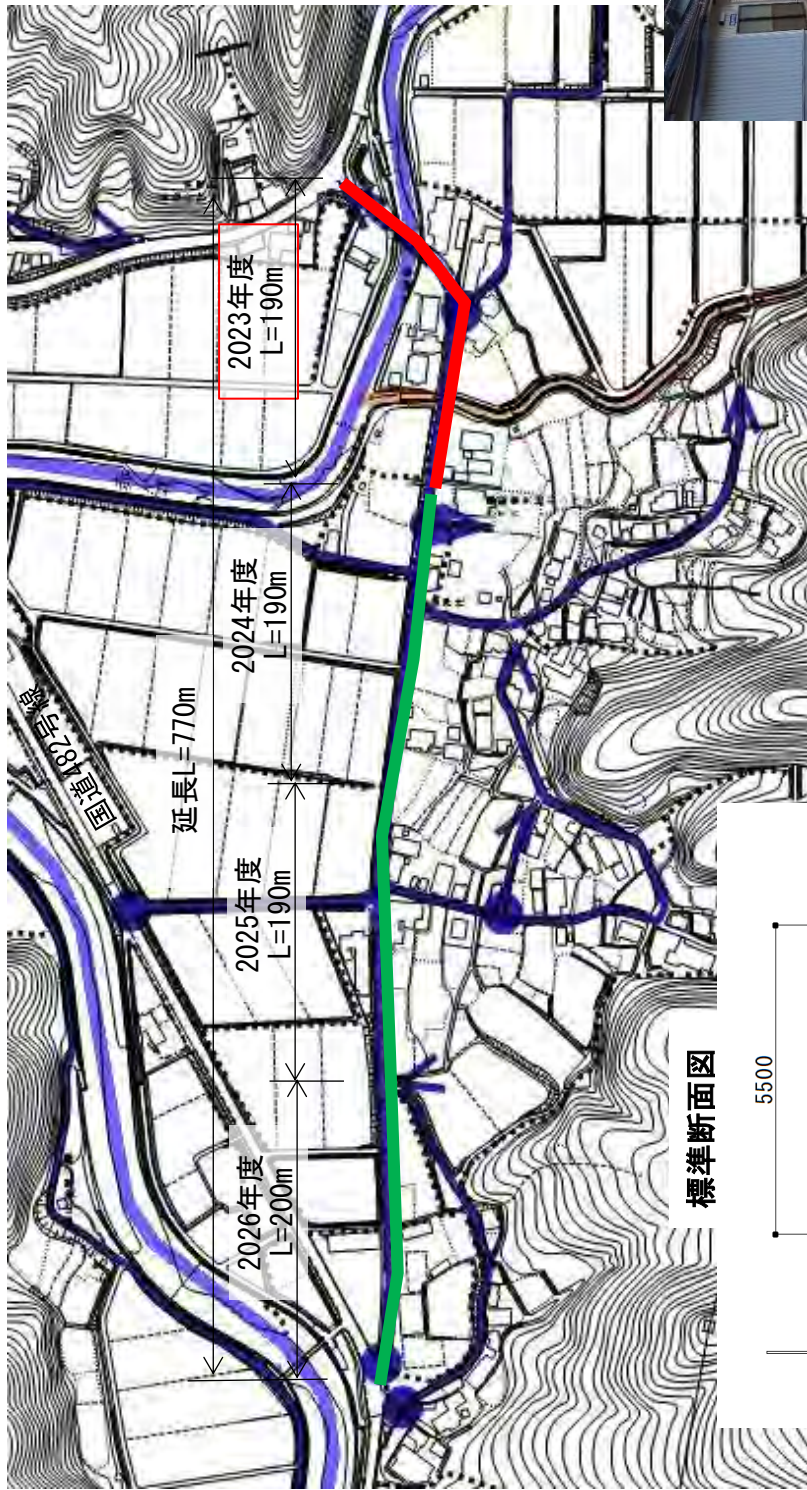
工種	舗装工事
着手	2021年度
完了（予定）	2023年度

舗装構成

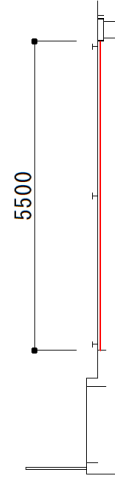
A層	再生砕石(AS TOP)31
上層砕石	M-30
上層砂層	C-40



市道中畑山線舗装修繕工事（但東町畑山地区内）

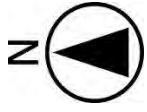


標準断面図

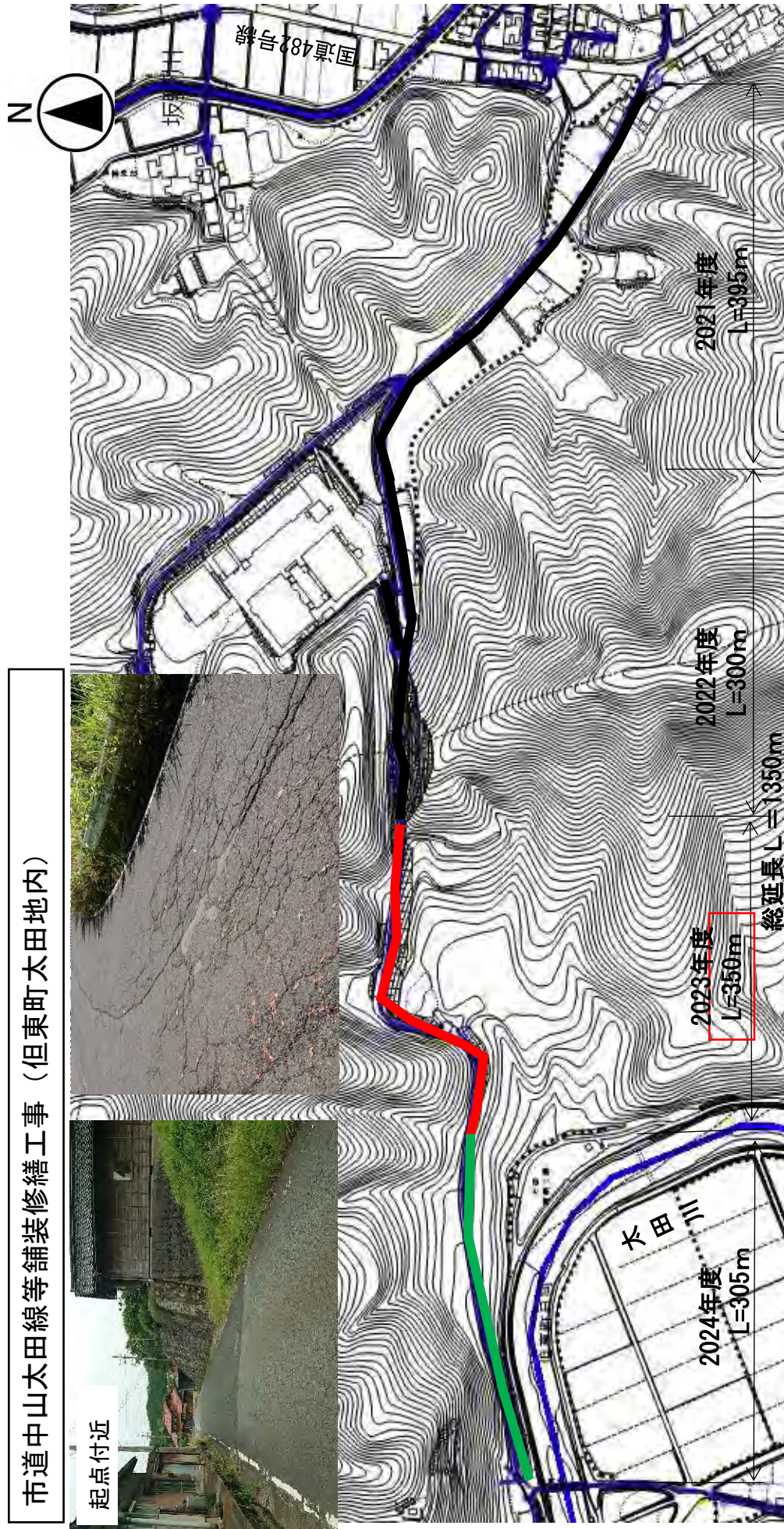


工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■

工種	舗装工事
着手	2023年度
完了(予定)	2026年度

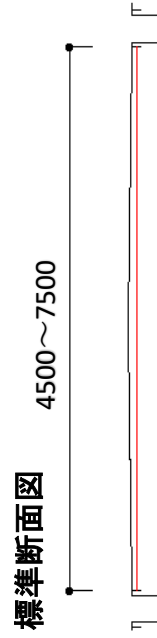


市道中山太田線等舗装修繕工事（但東町太田地内）



工種	舗装工事
着手	2021年度
完了(予定)	2024年度

工事施工年度	
完成箇所	■
2023年度	■
2024年度以降	■



No.25	事業名 風早線道路改良事業	2023 年度 予算額	37,000 千円	新規 拡大 継続
-------	---------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

当路線は降雨のたびに冠水し通行に支障をきたしているため、道路の嵩上げ及び排水構造物の整備により、車両や歩行者通行の安全、安心を確保する。

兵庫県が行う城崎大橋架替事業の関連事業として、城崎大橋開通までの事業完成を目指して整備を進めており、2023年度での事業完成を予定している。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

道路改良工事

(2) 事業期間

2021年度～2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

69,000千円

社会資本整備総合交付金（52.5%）、過疎債（100%）

3 2023年度予算

(1) 予算額

37,000千円

(2) 事業内容

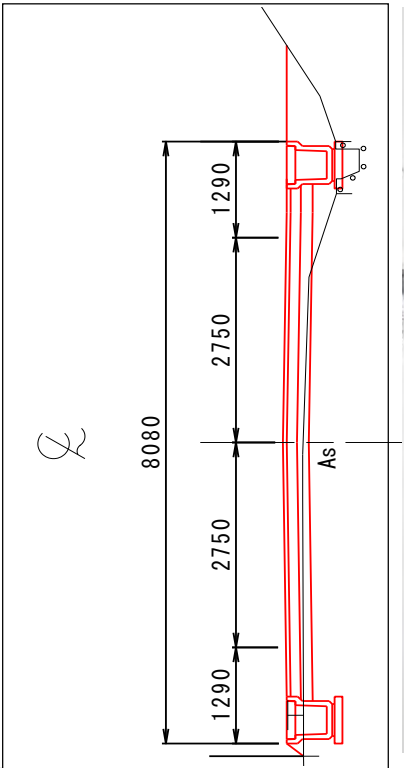
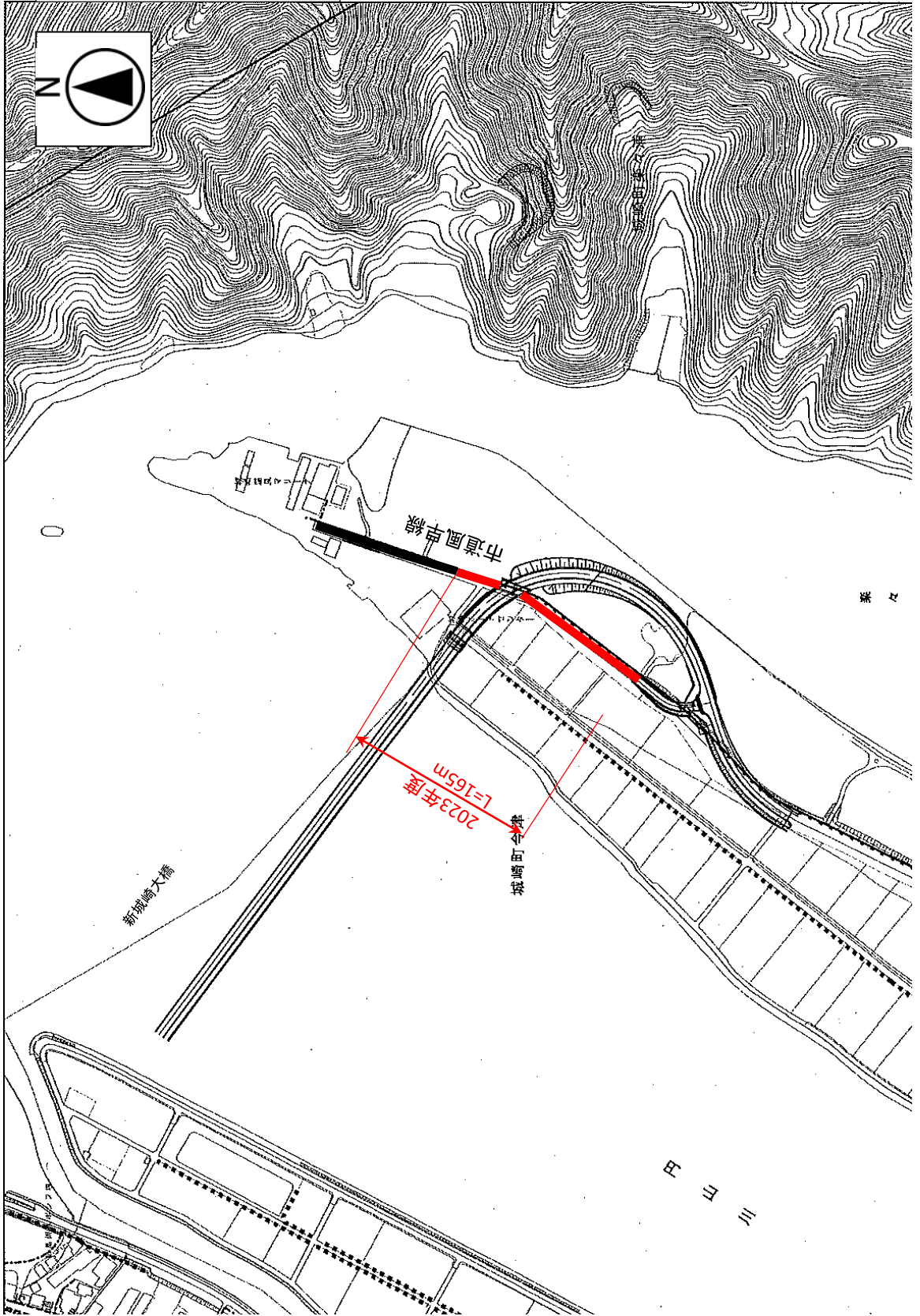
施工延長 L=165m

舗装工 A=1,160 m²

側溝工 L=330m

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-1



No.26	事業名 除雪機購入補助	2023 年度 予算額	30,000 千円	新規 拡大 継続
-------	-------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市内の自治会および地域コミュニティ組織が、共助により市道、生活道路等の除雪を行うために購入する除雪機について、その購入経費の一部を補助することにより整備を図り、もって地域の災害対応能力を高め、地域住民が安全に安心して暮らせるまちづくりに資することを目的とする。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

自治会又は地域コミュニティ組織が市道、生活道路等の除雪を行うために購入する除雪機の経費を補助する。

(2) 事業期間

2023 年度～

(3) 事業主体

自治会及び地域コミュニティ組織

(4) 全体事業費

2024 年度以降も継続実施を予定している。



3 2023 年度予算

(1) 予算額

30,000 千円

(2) 事業内容

除雪機 1 台につき補助対象経費の 2 / 3 以内を補助する。ただし 150 万円を限度とする。

4 その他参考事項

除雪機の納入には一定の期間が必要となり、2023 年度の降雪時期に間に合うためには、2022 年度中に申込みが必要となる。その対応として 2022 年 12 月議会において債務負担行為を設定し、1 月 16 日から 3 月 31 日の期間で事前受付を開始している。

担当課名【建設課】（内線 2421）

施策体系番号 3-2-3-2